別記様式（第5条第1項関係）

政務活動費収支報告書

令和 8 年 4 月 1 日

津山市議会議長　　殿

津山市議会議員　白石 まこと

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により，交付を受けた政務活動費について，下記のとおり報告します。

記

1 収 入

政務活動費の総額　　600,000 円

2 支 出

項目	支出額	備考
調査研究費 要請・陳情活動費	39,280 円	出張旅費
研修費 会議費	9,800 円	研修会参加費
広報費	544,788 円	「まこと通信」印刷代等
広聴費	0 円	
資料作成費	0 円	
資料購入費	0 円	
人件費	0 円	
事務所費	0 円	
合計	593,868 円	

(注)備考欄には，主たる支出の内訳を記載すること。

3 残 余

政務活動費の総額−支出の総額　　6,132 円

（参考様式１）

（令和　7　年度）

費目別一覧表

費目名　　調査研究費、要請・陳情活動費

年 月 日	支出内容	支出額	備　考
7．5．19	市町村議会議員研修参加旅費	19,640 円	自治体決算の基本と実践
7．7．29	市町村長等・議会議員特別セミナー参加旅費	19,640 円	まちづくりについて
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
合　　計		39,280 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

支　出　日	令和7　年　5　月　19　日		
費　　目	①　調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 3　広報費　　4　広聴費 5　資料作成費　　6　資料購入費 7　人件費　　8　事務所費	金　　額	19,640　　円

支 出 内 容	JIAMセミナー出張旅費

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支　払　証　明　書

金　　額　19,640　円

(内　訳)

支　　払　　日	令和7 年　　5 月　　19 日
支　払　内　容	JIAMセミナーの出張旅費
支　　払　　先	名称　白石まこと 住所　津山市小田中923-13
領収書等を徴することができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

7年　　5月　　19日

津山市議会議員　　白石まこと　[redacted]

旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	滋賀県大津市　全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所(JIAM) (令和7年度市町村議会議員研修 自治体決算の基本と実践 受講)
出張日	令和7年5月19日～5月20日

日程	行程			交通手段					
月日	乗車地		降車地	鉄道費(JR) 基本	鉄道費(JR) 特急等	私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
5月19日	津山	→	岡山						
〃	岡山	→	京都	5,170	4,360				
〃	京都	→	唐崎						
5月20日	唐崎	→	新大阪	960					
〃	新大阪	→	津山					3,150	
		→							
	小計			6,130	4,360	0	0	3,150	0

合計(単位:円)

13,640 (A)

車賃(自家用車)		→			Km				
		→			Km				
	小計			0	Km	×20円 (1Kmあたりの単価)	=	0	円

合計(単位:円)

0 (B)

交通費		(A)＋(B) ＝ 13,640 円
宿泊料		14,800 円× 0 日＝ 0 円
日当	県外	3,000 円× 2 日＝ 6,000 円
	県内	1,700 円× 0 日＝ 0 円
合計		19,640 円

上記出張における旅費計上額　19,640 円

（参考様式２）

令和７年　　５月　　21日

出　張　等　報　告　書

津山市議会議員　白石まこと

出　張　日	令和　７年　５月　19日　～　令和　７年　５月　20日
種　別	□調査研究・視察　□要請・陳情　■研修会（オンラインを含む）　□各種会議
出　張　先	滋賀　JIAM（全国市町村国際文化研究所）
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査」
対応者／講師名	武庫川女子大学経営学部　教授　金崎　健太郎 静岡県立大学経営情報学部　小西　敦
目　的	自治体決算を詳しく知りたい為
概　要	５月19日（月） 13：00　自治体決算の意義と審査のポイント 17：20　意見交換会 ５月20日（火） ９：00　行政評価等を活用した決算審査 14：25　閉講

得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	自治体決算の意義とポイント まず地方公共団体と民間企業との会計は全く違うとの事。 作成目的　自治体は住民の福祉の増進であるのに対して民間企業は利益の追求。 説明責任　自治体は議会の承認・認定（予算・決算）→事前統制（予算）の重視に対して民間企業は株主総会の承認（決算）→事後統制（決算）の重視 簿記方式　自治体は単式簿記、民間は複式簿記 など様々な点で異なり民間企業のように利益を追求してお金を貯めていくと住民サービスにお金を使えと言われるし、基金を取り崩すばかりしていると無駄にお金を使うなとなる事から絶妙なバランスが必要となり、いかに有効な事に税金を活用するかが重要である。 また、たとえ自治体は予算の方が大事とはいえどしっかり決算書を見て事業をきちんと行ったか、無駄はないかなどチェックする事は議員として当たり前の業務である事を教えられた。 次に財政状況資料集や決算関係資料などで気にするポイントを教わりました。 まず実質収支と実質収支比率　黒字か赤字かを判断する際の中心。 目安として3～5%が望ましい。 単年度収支と実質単年度収支　実質収支を前年度と比較。実質単年度収支の赤字が継続していけば次第に財政が危険水域へ。 財政力指数　数値が高ければ財政収入が多く1を越えれば不交付団体となる。（津山市は0.51） 経常収支比率　一般財源のうちどの程度経常的な経費（人件費、扶助費、公債費）にかかっているか？高いほど他の政策的な経費などに回す余裕がない。（津山市は92.9%） 実質交際費比率　借金返済額の大きさをその団体の財政規模に対する割合で表したもの。早期健全化基準25%、財政再生基準35% （津山市12.7%　早期健全化基準を超える団体　夕張市70%） 将来負担比率　一般会計等の借入金や第三セクター等まで含めた将来支払っていく可能性のある負担額の大きさをその団体の財政規模に対

	する割合で表したもの（将来財政圧迫の可能性を表す） 早期健全化基準　都道府県・政令市 400%　市区町村 350% （津山市 86.3%） これらの要点を今後津山市でも注視し改善できるところがあれば提言していきます。 行政評価を活用した決算審査 行政評価を議員としてどう活用するかが重要。 地方創生総合戦略における重要業績評価指標＝KPI 地方版総合戦略には盛り込む政策分野ごとに目標年次（5 年）後の基本目標を設定します。この基本目標には、行政活動そのものの結果（アウトプット）ではなく、その結果として住民にもたらされた便益（アウトカム）に関する数値目標を設定する必要があります。 EBPM（証拠に基づく政策立案） 行政評価をどう議会基本条例に組み込むかが重要なので実際基本条例に評価を入れている自治体をいくつか参考にし、行政評価がとても進んでいる藤枝市議会の議会改革の一部をご紹介いただきました。 藤枝市は決算常任委員会で決算審議をするとともに前年度事業評価をし、次年度施策へ提言をし、次年度の予算常任委員会で予算審議と決算委員会での提言内容の反映確認をするという PDCA サイクルを用いた方法でより良い政策になるよう議会が取り組んでいる。 その後グループに分かれ各自治体の評価の仕方を共有した。 藤枝市議会以外にも予算決算委員会を取り入れている自治体が多い事が分かった。津山市議会としても取り入れようとしているが職員や議員の負担、議員の覚悟などがまだ不足している為、実行に至っていないのが現状で個人的に委員会や一般質問で提言する程度です。 それでは個人的な提言となり執行部としては重みがないので議会として評価に取り組み、提言する事で執行部もほっておけない状況を作る事で議会の資質向上に繋がり、より良い政策立案ができると思うので今後も議会改革に積極的に取り組んでいきたい。

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

支　出　日	令和7　年　7　月　29　日		
費　　目	①調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 3　広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金　　額	19,640　円

支出内容	JIAMセミナー出張旅費

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

様式第4号(第3条関係)

支　払　証　明　書

金　　額　19,640　円

(内　訳)

支　　払　　日	令和7 年　　7 月　　29 日
支　払　内　容	JIAMセミナーの出張旅費
支　　払　　先	名称　白石まこと 住所　津山市小田中923-13
領収書等を徴することができない理由	津山市職員等の旅費に関する条例による

上記のとおり支払ったことを証明します。

7年　　7月　　29日

津山市議会議員　　白石まこと　[redacted]

旅費計算書

議員氏名	白石 まこと
出張先(内容)	滋賀県大津市　全国市町村研修財団全国市町村国際文化研修所(JIAM) (令和7年度第2回市町村長等・議会議員特別セミナー 受講)
出張日	令和7年7月28日～7月29日

日程	行程			交通手段					
月日	乗車地		降車地	鉄道費(JR) 基本	鉄道費(JR) 特急等	私鉄	航空費	バス賃等	モノレール
7月28日	津山	→	岡山	5,170	4,360				
〃	岡山	→	京都						
〃	京都	→	唐崎						
7月29日	唐崎	→	新大阪	960					
〃	新大阪	→	津山					3,150	
		→							
	小計			6,130	4,360	0	0	3,150	0

合計(単位:円)

13,640	(A)

車賃(自家用車)		→			Km				
		→			Km				
	小計			0	Km	×20円(1Kmあたりの単価)	=	0	円

合計(単位:円)

0	(B)

交通費		(A)＋(B) ＝ 13,640 円
宿泊料		14,800 円× 0 日＝ 0 円
日当	県外	3,000 円× 2 日＝ 6,000 円
	県内	1,700 円× 0 日＝ 0 円
合計		19,640 円

上記出張における旅費計上額　19,640 円

（参考様式２）

令和７年　　８月　　１日

出　張　等　報　告　書

津山市議会議員　白石まこと

出　張　日	令和　７年　７月　28日　～　令和　７年　７月　29日
種　別	□調査研究・視察　□要請・陳情　■研修会（オンラインを含む）　□各種会議
出　張　先	滋賀　JIAM（全国市町村国際文化研究所）
調査研究項目 要請・陳情項目 研修会・会議名	第２回市町村長等・議会議員特別セミナー
対応者／講師名	神戸市長　久元　喜造氏 文芸評論家　三宅　香帆氏・小説家　宮島　未菜氏 國學院大學神道文化学部教授　松本　久史氏 株式会社 BOOK　代表取締役会長　樋口　聖典氏
目　的	各ジャンルのまちづくりについて勉強したい
概　要	７月 28 日（月） 13：00　真の意味での持続可能な都市を目指して 15：05　地域の魅力を引き出す文学の力 17：50　交流会 ７月 29 日（火） ９：00　明日を生きるために～人文知を地域に活かす～ 10：50　みんながやりたい場所をつくる廃校利活用施設「いいかね Palette」の運営について 12：20　閉講

得られた成果 市政への反映点 今後の課題点 など	真の意味での持続可能な都市を目指して まずはじめに神戸市長から社人研では2038年に出生数70万人を割り込むと予想されていたが実際は 2024 年には割り込んできているので国の想定よりもはるかに少子化は早く進んでいる。 昨年では約 89%の市町村が人口減となり、東京の一極化が進んできているにも関わらず、東京都は独自の施策を展開し、ありとあらゆる手法で人材をさらに集めようとしている。 その事で自治体間の格差の拡大、地方都市の活力低下、発災時における社会経済活動への影響がある為、国として多極分散型社会への移行が必要である。 さらに空き家の数は全国で 900 万戸あり、我が国は 60 年近く住宅余剰であり、20 年後にはマンションストック数が約 3.5 倍に増え維持管理ができなくなる。 神戸市は 1960～1985 年にかけ山を削って、海を埋め立て居住地を増やし、都心部と郊外・既成住宅地と森林・里山の 3 つの再生を一体的に進め「真に持続可能な都市」を目指している。 また住宅系用途の容積率は 400%までに規制し、タワーマンションを抑制した。 タワーマンションの問題点もいくつか挙げておきます。 ・区分所得者の属性の多様化により合意形成が困難 ・修繕積立金の積み立て不足により将来的に廃墟化の懸念 ・大規模災害時のリスク ・急な住民増加による学校等のインフラ不足 などがあります。 津山市でも高層マンションが少しずつ増えてきているのでこのあたりのデメリットも考えながら行政として規制は必要だと考えます。 また、異次元の空き家対策として ・老朽空家解体補助制度（補助率 1/3 かつ上限 60 万円　実績として 3,260 戸解体している） ・固定資産税の住宅特例（空室税や法定外目的税） ・建築課との共同による空き家補助（市民の為に空き家改修する場合は補助 1/2 かつ上限 500 万円） などを進めている。 森林・里山の再生では 活用されてない暗い森は保水力が低下するのでこれに手をかけて明る

	い森へ変える為に、神戸に林業を作り広葉樹を家具や炭に使用。 今まで民有林は活用しなかったが山林資源の有効活用に力を入れ、プラットフォームで民間事業者の木材利用を調整している。 里山を維持するには人の手が入り続けなければならないので ・神戸ネクストファーマー制度 （短時間の農業研修を条件に小規模な農地を借りる事が可能） ・KOBE 里山 SDG s 活動支援補助金制度 （里山・農村地域の活性化に役立つ、先進的な取組を行う市民や事業者へ活動経費の一部を助成） こういった制度も導入しており、津山市でも手が入ってない民有林は多くあるのでその辺りの対応は今後必要である。 「地域の魅力を引き出す文学の力」 このセクションでは「成瀬は天下を取りにいく」という大津市を舞台にした小説が大ヒットした事で大津がファンに聖地化され、観光客が増えている事で作者の宮島さんと評論家の三宅さんが終始トークを繰り広げていましたが作者自体が街の活性化の為に書いたわけではないという姿勢だったので特に学べるところはなかった。 ただ津山市としてはＢ‘ｚの稲葉さんの聖地であり毎週のようにファンがきているのでこの強みは活かしていく必要がある。 明日を生きるために-人文知を地域に活かす- まずは国学とは何かについて教えて頂いた。 尊王攘夷思想や天皇制イデオロギーの源泉など日本古代の文献に基づき、日本の歴史やカミ信仰・倫理道徳の追求のみならず宇宙観・世界観におよぶ独自性や普遍性を主張していった学問である。 国学の四大人（シタイジン） 荷田春満（1669～1736） 賀茂真淵（1697～1769）万葉集を研究、「万葉考」を著す　おのづから（自然）の道 本居宣長（1730～1801）「古事記伝」という注釈書を著して 1790～1822 年にかけて出版 平田篤胤（1776～1843）「霊能真柱」を著し、死後の霊魂の行方を論じた。 学問としての国学に裏付けられた神道説を復古神道という みんながやりたい場所をつくる　廃校利活用施設「いいかね Palette」の運営について

	全国的な廃校問題 毎年300～600校程度廃校になっていて一度活用されるがバックトュー廃校 ① 過疎化　②都市化　③高齢化による児童・生徒数の減少 ② はまだ廃校活用がうまくいっている③は高齢施設などでなんとか ① は理論上ムズイ 廃校の数8850校、5661校は活用しているが1503校は活用の用途すら決まってない 教育施設・体験・交流施設・創業支援・地元特産品の加工会社など活用しているが、業績の悪化による廃校活用の撤退ニュースもまた増えている 実際に廃校運営してみたら課題と失敗が山積み ・耐震問題 ・浄化槽問題 ・消防法や消防設備問題 ・衛生保健所 ・雨漏り、配管問題など 福岡県田川市は炭鉱の町として盛り上がった、戦後石炭から石油に産業革命が起き衰退。 石炭六法＝炭鉱者をまもる補助金 石炭六法も長くは続かず完全失業者数が増加する いいかねパレット2017年4月にオープン（6700万円の補助金と2000万円の資金を） 音楽制作、コワーキングスペース/シェアオフィス、ドミトリー宿泊施設 〇完全独立採算制　〇校舎、体育館、すべて自由 コンセッション制度の導入 施設の所有権は市のまま運営は民間事業者 市には施設の維持管理費の削減 2018年5月に資金ショートによる倒産の危機、 6700万円の補助金を使い切り7000万円の投資金もない約4000万円の負債だけが残る やめようか、どうしようか悩む とりあえず一人で残ろう 自分ボランティアやります　青柳考哉

	猪国 PRODUCTS という映像の仕事を取ってきた 環境（いいかねパレット）＋需要（猪国 PRODUCTS） オートキャンプやテナント賃貸事業、マルシェなどのイベント誘致 何とか軌道に乗りかけたところにコロナがくる 観光、広告、イベント、飲食事業がコロナで壊滅する 当時の BOOK の理念に立ち返る やるべきことにとらわれず、やりたいことを全力でやる 全員の才能を爆発させる コテンラジオが賞をとる スタッフがやりたくてやった月 2 回だけ開く BAR 活動 おいとま食堂という飲食事業を作り黒字化 スタッフがやりたくてやった 1 年間ぶっ通し個展！ アーツトンネルという共同アトリエ・ギャラリー事業がスタート Teach For Japan フェローが長期滞在してくれる ドミトリーが一杯になったので教室をガムテープで区切り、25000 円で暮らし 20 名以上の長期滞在者が地域との懸け橋に 北陸の空社と連携したドローンスクール事業 友達のスケーターが校庭にバンクを作り、スケボー ドライブインシアター、裏山再生事業、長期滞在メンバーから田川市議会議員が登場 NFT アート、NPO 法人政策、G パン専用ハンガー、フリーマガジン いい感じにカオスで事業を通して見えてきた事 だれかの「やりたい」が新たなコンテンツの火種になる。 課題から事業を探すのが多いがやりたいがないとできない。 自らの人生は、自らでおもしろく。自分達の町は自分達でおもしろく。 ただ絶賛赤字運営中 いいかねパレットの駐車場って「雨降ったらやばくね」 駐車場を整備するために 500 万円をクラウドファンディングする 合同会社ヤッチャ　きょうちゃん なんでもできる世界をつくりたい まさかの 22 時間で 500 万円達成、ネクストゴール 1,000 万円、一週間で達成 ネクストゴール 2000 万　2146 万 2000 円、支援者数 1287 人で達成 なぜ達成できたのか？ 達成するプロジェクトは 43%、1,000 万をこえるのは 1.3% 初日に 2 万人が視聴、全国から支援者が集まるのが異常 これまでの営みの結果 コテンラジオ+イベントなどの開催

	打ち合わせの数16回、原稿の修正8稿、お気に入りの事前登録119 リターンを10個以上用意すると達成率があがるが74個用意した 応援コメント56人集めた 活動報告　驚異の毎日更新　59更新 SNS運用 既存のコアなユーザーと新規のユーザーも取り込み 「信頼の蓄積と未来への期待」 樋口の一日を50万円のリターンが売れる 支援者が一日を企画、運営するやばい一日となる なぜ地域創生が必要か 経済合理性の観点で行くと都会に集まるが実は多様性の担保をしたほうが合理的 それぞれが異なる価値の発揮の仕方で生き残れる手段をつくっていきたい なんなら、独裁タイプもいたほうがいい マイノリティを救う事が重要 マジョリティは経済合理性によって必然的に救われやすい 社会にバグを起こし続けることが重要 パレットには明確なビジネスモデルはなくそこにいる人によって有機的に変わっていく 社会的経済合理性の傍らにいる人がたどり着き何かをする→才能が開花する事が確率論的に起こる 人がなぜそこに住んでいるのか、機能性で説明できないことが多々ある ・故郷だから ・知り合いだから ・空き家があったから 地域創生で陥りがちな罠 ・地域束縛はダメ　幸せに向かうバスに乗っている感覚→たまたま同じ次回同じ場所に ・東京のやり方を教えてやりましょう ・成功事例をそのまま参考にする　ポテンシャルプールをいかに作れるか ・地域創生を目的にするではなく地域創生するのは結果

	経営されていない状態にしたい 学校に「場を用意してもらった」保護するが邪魔しない

（参考様式１）

（令和　7　年度）

費目別一覧表

費目名　　研修費、会議費

年 月 日	支出内容	支出額	備　考
7．5．12	市町村議会議員研修参加費	4,900 円	自治体決算の基本と実践
7．7．17	市町村長等・議会議員特別セミナー参加費	4,900 円	まちづくりについて
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
合　　計		9,800 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

支　出　日	令和7　年　5　月　12　日		
費　　目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 ②　研修費、会議費 3　広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金　　額	4,900　円

支出内容	市町村議会議員研修参加費

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 書

津山市議会　白石　まこと　　様

金額　　4,900　　円

但し、　令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

の　研修に要する経費(食費を除く)

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年5月12日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 [redacted]

領収書No. 254

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

支　出　日	令和7　年　7　月　17　日		
費　　目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 ②　研修費、会議費 3　広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金　　額	4,900　円

支出内容	市町村議会議員特別セミナー参加費

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 書

津山市議会　白石　まこと　　様

金額　　4,900　　円

但し、　令和7年度第2回市町村長等・議会議員特別セミナー

の　研修に要する経費(食費を除く)

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年7月17日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 [redacted]

領収書No. 244

519

（参考様式１）

（令和　7　年度）

費目別一覧表

費目名　　広報費

年 月 日	支出内容	支出額	備　考
7　4　3	まこと通信郵送費	104,788 円	629通
7　4　8	まこと通信vol.8	110,000 円	2500部
7　7　15	まこと通信vol.9	110,000 円	2500部
7．10．10	まこと通信vol.10	110,000 円	2500部
8．1．6	まこと通信vol.11	110,000 円	2500部
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
．　．		円	
合　計		544,788 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

支出日	令和7　年　4　月　3　日		
費目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 (3) 広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金額	104,788　円

支出内容	まごと通信郵送費　629通　〃

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領収書　様

[別納引受]
区内特別基(外)　527通　〃　57.5g　¥86,428
@164
小計　¥86,428

第一種定形外(規格内)　102通　〃　58.0g　¥18,360
@180
小計　¥18,360

郵便物引受合計通数　629通
課税計(10%)　¥104,788
(内消費税等(10%)　¥9,526)
非課税計　¥0

合計　¥104,788
お預り金額　¥105,000
おつり　¥212

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2－3－1
窓口番号：T1010001112577
取扱日時：2025年 4月 3日 10:30
発行No.250403A7984　端N75箱02
連絡先：津山郵便局
TEL:0570-943-432

領収書

白石まこと活動報告

まこと通信

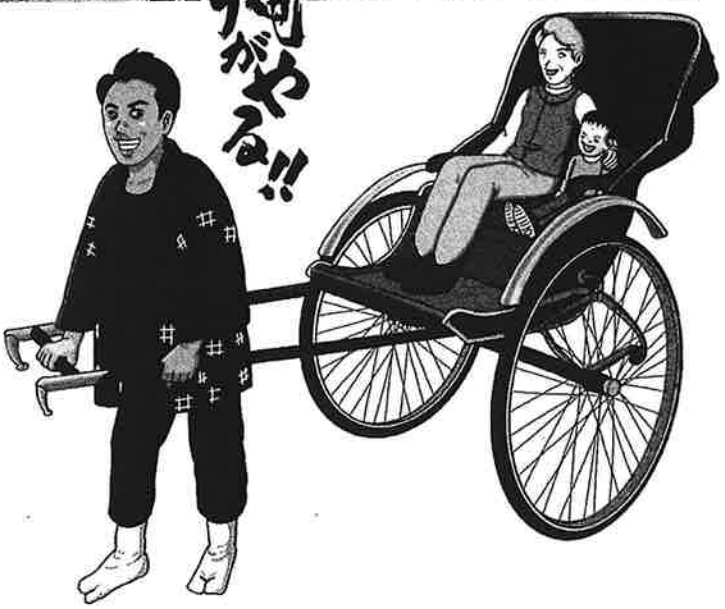
Vol. 5
2024.6

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

7月2日に6月定例会が閉会しました。初めての議会から1年が経過し、少しずつ議会の仕組みなどが分かってきました。私は選挙公約に「まつりの文化を通じて、人づくり地域づくり観光振興をします」と掲げており常に津山まつりの事を考えてきました。今年は津山市も本気で秋まつりを観光資源として考えてくれているようで、クラブツーリズムと連携し、県外の方を対象にまつり観覧ツアーを企画しています。有志の市民は「秋も津山を盛大に盛り上げる会」という団体を発足し、津山市全体として秋の津山まつりに対する思いが変わってきているのを肌で感じております。この流れをさらに大きな渦に変え、多くの市民が関わり市全体が盛り上がるように努めていきます。



Q&A 観光について



◎森芸について


白石まこと

Q 補正予算で森の芸術祭開催に併せ、観光客を回遊させるイベント開催支援とあるが具体的な内容は？

A マスキングテープで観光地を彩るイベントの、市内の飲食店やアルネを回遊するスタンプラリーを実施

産業経済部長


白石まこと

Q スタンプラリーで市内のお店を回遊するそうだがアルネ以外で具体的に検討されている店舗は？

A 現時点ではアルネ以外の実施場所は決まっていない。今後事務局と相談しながら検討。

産業経済部長


白石まこと

Q 実施場所も決まっていないのにこのイベントに予算573万1千円を計上しているが金額の内訳は？

A 装飾製作費、イベント実施費、広告宣伝費、体験コーナー設置費用で全体事業費の3分の1程度を補助するもの

産業経済部長


白石まこと

提案 この予算の使い方が適正か分かりませんが実施するなら来場者の回遊性、満足度を考慮して検討を

◎鶴山公園について


白石まこと

Q 牛魔王選手権の際、入場料と引き換えに300円のチケットと交換すれば来場者が増えるのでは？

A 来訪者のサービス向上、地域内の消費拡大を考えながら手段を検討する必要はある。

観光文化部長


白石まこと

Q 鶴山公園の入場料を津山市民は100円、市外の方は500円にするなど料金設定の検討をしてみては？

A 入園料に関しては様々な意見があり、城泊事業などの効果を踏まえ、総合的に研究していきたい。

観光文化部長


白石まこと

Q 鶴山公園の石垣付近に安全措置としてロープを張っているが、杭は錆び、ロープは劣化して切れている箇所があり、子どもが落ちないか心配。今後、転落事故が起きる前に一刻も早い対応を？

A 秋には森の芸術祭の会場にもなっている為、観光協会とともに現地を確認し、必要な対策に努める。

都市建設部長

◎まつりについて


白石まこと

Q 本年度の津山まつりについて本市として具体的にどのような事を考えられているか？

A 大手旅行会社クラブツーリズムが、森の芸術祭と合わせたツアーの造成を行っており、ツアーの企画・造成に対する調整を行っている。多くの町内にだんじりの出動をして頂きたく依頼している。

観光文化部長


白石まこと

Q すでに町内の総会でだんじりを出さないと決まった所もあるようだがなぜ昨年のまつりが終わってからこれまでに今年のまつりに協力してもらうよう要請しなかったのか？

A 本年1月31日に開催された津山まつり実行委員会報告会で出動についての協力呼びかけがあり、その後、様々な調整を経て、先月、津山まつり実行委員会を通じ出動依頼及び意向調査を行った。

観光文化部長


白石まこと

提案 過ぎた事は仕方がないが津山まつりを観光資源として本気で考えていくなら地域や関係者の協力なくしてはできません。今後、だんじりの出動依頼などする際はその事も踏まえて考えて頂きたい。

まことのつぶやき



観光産業は地域経済を支える大きな柱なので今後もより良い提案ができるように努めたい。

Q&A 子どもたちを取り巻く環境について





白石まこと

Q 「令和5年度津山市学校給食残食減少の取組結果」の資料に学年によっては給食時間を5～10分延長したとありますがこの学年はどのような工夫をして給食時間を延長したのか？

A 給食支援員が食器や食缶を載せたワゴンを事前に各階に配置することで、配膳を迅速に行っている学校もある。

教育次長



白石まこと

提案 昨年9月議会の一般質問でも給食時間の延長について要望した。いまだに時間が短いという児童、生徒の声もあるので、この学校のように配膳等の工夫を他の学校にも普及し給食時間の確保に努めて欲しい。



白石まこと

Q 保育所等を利用する家庭で第3子以降が無償化となる場合、津山市では第1子の判定基準は何歳までとなるか？また第2子が半額となる場合、第1子の判定基準は何歳までとなるか教えてください。

A 第3子以降を無償化にする場合、本市の第1子判定基準は、原則18歳未満、0歳～2歳までの第2子が半額になるのは市民税所得税額が57,700円未満で、第1子が原則18歳未満、57,700円以上では、第1子が同時就園している場合となる。

こども保健部長



白石まこと

Q この答弁からも分かるように第3子以降を無償化にする場合の本市の第1子判定基準は18歳未満となっているにも関わらず、第2子が半額となるのは第1子が同時就園する場合と判定基準が違います。年の差が4歳以上離れている兄弟を持つご家庭は第1子が就園している時は、第3子は半額負担だが第1子が卒園すると同時に第2子の保育料が全額負担となり前年度から保育料が倍になる。第2子なのに第1子と見なされる矛盾が生じます。国の制度自体に問題があるが子ども保健部長どう思われますか？

A 全国一律の制度として運用されると考えており、国に対して制度の充実・改善について要望していく

こども保健部長



白石まこと

Q 国への要望ももちろんですが本市の子育て施策として提言しています。同じ第2子なのに年の差が開いているだけで負担が大きくなる家庭があるのはおかしいです。市長いかがでしょうか？

A 本市では第3子以降の無償化の第1子判断基準も国の基準以上に拡大して運用しています。また、本市独自事業として多子世帯応援事業や子ども医療費公費負担事業の拡充など、様々な施策にも取り組んでおり、保育料制度の拡充についても他の少子化対策と併せ、総合的に判断していく。

市長

Q&A 職員の市民への対応について





白石まこと

Q 市民の方から職員の対応の悪さについて指摘を頂くが窓口担当者等にどのような教育をしているか？

A 新採用職員に対して入庁前に接遇研修、入庁後には接遇研修のフォローアップや各職場でのOJT研修を実施。また、外部民間企業の伝達を行うなど職員の接遇力向上に向けた取組を進めている。

総務部長



白石まこと

Q 先日、私の知人が課税内容について疑問があり、再調査を依頼するため市役所に電話したそうです。しかし、電話で対応した職員からは「再調査はしません」、「厳正に調べているので間違っておりません」と聞く耳を持たず態度もとても悪かったとの事。その後、担当者が変わり再調査を行った結果、なんと課税内容に誤りがありました。このような事が現実にあるから津山市に対する信頼が無くなると言われていた。今後市民から市役所への信頼低下を防ぐためにも、再発防止に向けた対応が必要ではないか？

A 納税者の信頼確保に向け、より一層、誠実にそして丁寧に対応するよう努めてまいります。

税務部長

まことのつぶやき



職員も職員も市民の税金から報酬を頂いている立場なので市民の相談には寄り添って対応する必要がある。失敗はだれにでもあるがその後の対応がとても重要。

まこと東奔西走

3.20 総社川幹線開通式
3.21 衆楽園池清掃
3.23 津山市自殺予防セミナー
3.24 さくらまつりPR、田中青壮年会総会
3.25 つやま和牛振興協議会生産者部会会議
3.27 楽しい住民自治研究会
3.28 退職職員へ挨拶まわり
3.29 モーニングセミナー
3.30 カタクリを愛でる会
4.5 広報調査特別委員会
4.7 神田町内会総会
4.8 花まつり(人力車出動)
4.9 津山西小学校入学式
4.10 北陵中学校入学式
4.11 株式会社モンスター視察
4.12 神田長寿会
4.13 第6回のどか桜楽まつり
4.14 城西公園整備、沼町内会総会
笠松町内会総会、城西分団総会
4.15 議会活性化特別委員傍聴、全員協議会
議会運営委員会傍聴
4.16 オリーブの家　訪問視察
北陵中学校本部役員会
4.17 守史学研究会、福田成美遺作展
4.18-19 JIAM研修
4.20 衆楽園池清掃
4.21 津山加茂郷フルマラソン
4.22 北陵中学校PTA総会
津山商工会議所青年部通常総会
4.23 津山法人会青年部税務研修会
4.24 学びの多様化学校についての勉強会
津山東小学校総会
4.25 教育委員会傍聴
4.27 神田町内自主防災防犯委員会総会
4.28 神田長寿会お茶会
4.29 鶴山公園清掃活動
5.1 530運動in宮川
5.3 ごんごまつりPR(牛魔王、イオン等)
5.8 津山子ども広場第124回鑑賞会
5.9 城西おかげ巡り&人力車隊取材
5.10 会派勉強会(学年担任制導入について)
5.11 国政報告会、落書きイベントinサトミ紙工
歴史まち歩き(城西地域)
5.12 沼町内清掃、神田長寿会
講演会「昨秋の民芸品の歴史と現状」
5.13 蘭田川踏閘説明会
5.14 津山市民生委員推進会
5.15 議会活性化調査特別委員会傍聴
5.16 北陵中学校第1回コミュニティスクール
5.17 城西保育園芋植え、財政勉強会
5.18 東小学校運動会、衆楽園池掃除
5.19 神田町内草刈り・溝掃除
5.20-5.21 JIAM研修
5.24 厚生委員会・総務文教委員会勉強会
5.26 城東むかし町、歴史講座「幕末エトセトラ」
5.28 つやまほりおこし隊総会
5.30 森忠政公報恩会役員会
5.31 津山っ子を守り育てる市民の会西ブロック総会
6.1 北陵中学校運動会
6.2 津山河川清掃、笠松青壮年草刈り
6.3 議案説明会、津山おもてなしプロジェクト
6.4 津山市防災会議、秋も津山を盛大に盛り上げる会
6.5 第1回つやマニア
6.7 租税教室(東小学校、南小学校)
6.9 TUYAMA FOOD COLLECTION、徳守神社氏子総代会
6.10 6月定例会開会、サンタフェ訪問団歓迎会
6.12 神田大師堂清掃、守史学研究会
6.14 親子で救急法
6.16 西小学区子どもを見守る会総会
6.17-20 6月定例会一般質問
6.18 白石まこと一般質問
津山市学校食育センター運営委員会
6.21 城西まちづくり協議会総会
6.24 総務文教委員会傍聴
6.25 産業委員会
6.27 広報調査特別委員会、教育委員会傍聴
津山市PTA連合会会長台同会議
6.28 津山間税会通常総会・記念式典
6.29 サッカー場草刈り、じゃがいもの木収穫祭
TURNS LOCAL COLLEGE顔合わせ
7.2 議会閉会



2024.3.24

さくらまつり

津山納涼ごんごまつりのPRでさくらまつりステージへ。今年も10万人の来場者があり、多くの方が津山の桜を見に来られました。



2024.4.14

城西公園整備

地域の3世代交流事業の公園整備。多くの子どもたちも参加してくれて笑い声を聞きながら楽しく取り組めました。



2024.4.20

衆楽園　池掃除

回を重ねるごとにボランティアの方も増加し、「自分たちの町は自分たちで綺麗に」をテーマに今後も継続し郷土愛を醸成していきます。



2024.5.9

おかげ巡り、人力車取材

鳥取のケーブルテレビいなばぴょんぴょんネットが城西地域に取材に来てくれました。これを機に来津者が増加してほしい!!



2024.5.11

城西まち歩き

学芸員の方による城西地域の歴史を学びながらまち歩きを。まだ知らない情報もあり人力車での案内に活かしていきたいです。



2024.6.10

サンタフェ訪問団　歓迎会

津山市と友好交流都市であるアメリカのサンタフェ市から訪問団が津山へ。
和っしょい津山をみんなで踊りました。

HP

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所

TEL 090-9461-1794

まこと通信2024. 6
発行責任者:白石まこと
E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 6
2024.9

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

この夏はごんごまつりや稲葉さんの凱旋ライブなどがあり多くの方が津山に来てくれました。秋には森の芸術祭や津山まつりもあるのでより多くの方に津山市の魅力を知って頂けたら嬉しいです。

9月議会では議員となり2度目の決算審議がありました。昨年は決算書を見るのも初めてで分からない事だらけでしたが今回は少しだけ理解する事ができました。前年度と今年度の決算書を見比べると不明点や疑問点なども発見ができ、それを当局に質問し、教えてもらう事で理解できたり、それでも納得できない事は提案する事ができます。市民の方にとって最適なお金の使い方をしているかしっかり審議していきたいです。



Q&A 観光について



◎森芸・まつりについて


白石まこと

Q 森の芸術祭のサポートスタッフは現状どのくらいあつまっているか？

A 現在294名の応募があり、そのうち、津山市の方は72名。

観光文化部長


白石まこと

Q 9月補正予算に津山まつりと森の芸術祭との連携による観光誘客の促進として300万円計上していますが具体的な内容と予算の内訳は？

A 関係町内のだんじり出動に要する経費助成費用として150万円、だんじりの備品等の経費助成として100万円、さらにまつりの魅力をPRするための動画作成費用に50万円計上している。

観光文化部長


白石まこと

Q 地域力を向上の為、今後、津山まつり以外のまつりにも行政として何か協力できる事がないか？

A 連合町内会支部を通じて補助金を交付しており、今後も地域力向上等につながる支援は行っていく。

観光文化部長

◎交通について


白石まこと

Q AIデマンド交通「のるイコつやま」が加茂、阿波、勝北、久米地域で10月1日から本格運行するとの事だが、「のるイコつやま」が導入されるのか？

A 今回の実証運行の結果を分析し、「のるイコつやま」が有効かどうか検討し、今後も引き続き地域の実情や需要に対応した効果的な交通体系を構築し、交通空白地の解消に努めていく。

産業経済部長

◎城下泊事業について


白石まこと

Q 6月議会にて城泊・城下泊事業で鶴山館、衆楽園の迎賓館と余方閣、旧梶村邸の4施設の運営権を選定事業者に設定できるという条例改正について議員から様々な意見や反対討論もあり市民の方々からも多くの意見があり、当局にも多くの意見があったと思うがそれに対してどのような対応をされたか？

A 関係団体に対しては個別に意見交換を行い、事業の趣旨や目的、施設の活用方法などについて順次説明している。今後もセミナーや勉強会などを開催し、丁寧な説明を進めていく。

観光文化部長


まことのつぶやき

夏も多くの方が来津され、秋はさらに多くの観光客が来訪される事を望んでおります。

Q&A 防災について




白石まこと

Q 災害時、津山市としては土のうの配布はしないとの事だが、自力で土のうが作れない高齢者や障害のある方が被災を免れる為に土のうが欲しい場合、どこに連絡すれば対応してくれるのか？

A 共助の仕組みから地元自主防災組織への相談などをご案内している。自主防災組織の連絡先が分からない方も多いかと思うのでそういった際は丁寧な対応をお願いする。

総務部参与


白石まこと

Q 台風10号で避難所を開設したが各支部長や町内会長に開設にあたり連絡はされたか？

A 自主避難所の段階では、連合町内会等への連絡を行っておりません。

総務部参与


白石まこと

提案 どんな段階であれ避難所を開設した際には市役所だけでなく支部長や町内会長にも市民の方からの問い合わせがあると思うので可能な限り連絡して頂くようよろしくお願いします。


白石まこと

Q 前年度の質問から体育館のエアコン整備について1年間検討されたと思うが検討結果は？

A 緊急度や優先順位を踏まえ、また、財政計画との整合性を計りながら計画的に進めている。

教育次長


白石まこと

Q 一年前と答弁がほぼ同じ。では猛暑日に体育館が避難所になった場合の熱中症対策は？

A 市内の学校には、全体でスポットクーラーが14台、ポータブルクーラー14台、サーキュレーターが75台、大型扇風機が45台配備し状況に合わせ、必要な移動も行い対処したいと考えている。

教育次長


白石まこと

提案 津山市内の小中学校は全校で35校あるのでまだまだ足りない。少しずつでも増設をお願いする。

白石まこと

Q 今年度、北稜中学校では熱中症対策として夏季の間、体操服登校が認められ大変好評です。体操服登校が認められている市内の小中学校はそれぞれ何校あるか？

A 詳細な状況は把握していないが、熱中症対策としては北陵中学校のみと承知している。

教育次長

白石まこと

Q 熱中症対策としては有効だと思うので各校に体操服登校についてアンケートなどを検討しては？

A 北稜中学校の取組は紹介するが児童生徒アンケートまでは考えていない。

教育次長

白石まこと

Q 指定福祉避難所の対象である高齢者、障害のある方などが直接その施設に行っても受け入れてもらえるか？

A 現在は、指定福祉避難所の受け入れが可能であると確認した後に避難して頂く体制となっている。施設への直接避難については今後、協定施設へ協力をお願いする事としていく。

環境福祉部参与

白石まこと

Q また福祉避難所の23施設を見ると所在地に偏りがあり人口の多い小原や一宮、高野周辺などに福祉避難所が少ない傾向があるが今後その辺りの対応は考えているのか？

A 地域を限定することなく、協定施設を増やせるよう努めていく。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 個別避難計画の策定数ですが昨年から69人減少しており、努力義務から3年が経過するが策定状況が進まないのは行政が地域の動き出しを待っている事が大きな要因だと思うが？

A 個別避難計画の策定は、行政主体で実施すべき取組である一方で地域と連携しながら進める事が大切。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 倉敷市は西日本豪雨で真備町で亡くなった51人の大半が要支援者だった事を教訓に、職員100人態勢で自力避難が難しい2000人を越える要支援者の戸別訪問を行い、個別避難計画の作成をサポートしており、本気度が伺えます。市長にお伺いしますが倉敷市のような逃げ遅れゼロを目指す取組をするべきでは？

A 他都市の事例も参考にしながら、地域とも連携し、速やかに計画作成出来るよう取り組んでいく。

市長

まことのつぶやき

もしもの時の為にできる限りの措置をし、一人でも多くの命を守る事が重要

Q&A 福祉について

白石まこと

Q ひきこもりの方などがハローワークなどで就職先がない場合、どのような就労支援がありますか？

A 一般就労が困難な方に対する就労支援として、本市では就労訓練事業を実施している。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 就労訓練事業の支援を受けたい方はどのような方法をとれば通えるのか？

A 市役所本庁舎1階にある生活福祉課、自立相談支援センターにご相談ください。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 救急安心カードを本市も導入しては？

A 他都市を参考に津山圏域消防組合や関係団体と連携し、検討していきたいと考えている。

子ども保険部長

白石まこと

Q 津山圏域の救急搬送数は増加し続け、受け入れ病院がない場合は市外の病院に行かざるを得ない状況で、救急隊員の疲弊や次の出動の遅延にも繋がり、早急な対応が必要ではないか？

A 津山圏域の救急搬送者数は、令和2年と比較して、令和5年は14%増加しており、軽症患者の受信者が多くなり、搬送困難事案が発生しており、住民の皆様に正しい救急医療の利用方法をホームページ、SNSや広報紙などを活用し、啓発を行っているところです。

子ども保険部長

白石まこと

提案 悪質な軽症者の利用により救える命を落とす事など絶対にあってはいけない。三重県松坂市では入院の必要がなかった搬送者から選定療養費を7,700円徴収しているようです。関係団体とその取組や効果なども参考にしながら問題の解決に向けて協議してください。

まことのつぶやき

不登校やひきこもりの方が社会復帰しやすい世の中にしなければならない

まこと東奔西走

7.3 東小学校蘇生救急法
7.4 民生委員会勉強会
7.5 警察音楽祭演奏会
7.6 津山JC第60回岡山ブロック大会
男性育休のススメ、homing勉強会
7.7 森忠政公毎祭忌法要
7.9 台湾彰化市訪問団来津　お出迎え
7.10 広報調査特別委員会
7.11 彰化市交流、北稜中学校学校運営協議会
7.12 神田荒神社夏季例大祭
7.13 ごんごまつりプレーか月
7.14 TURNS LOCAL COLLEGE　最終プレゼン
7.17 つやマニア「オルゴールの世界へ」
守史学研究会　幕末太陽傳上映会
7.19 城西老連運営委員会
7.20 きびの会、田中町内納涼祭、西陵団地納涼祭
安岡町納涼祭、斎神社あんどん祭り
7.22 徳守神社奉仕作業
7.23 中学校総体視察、徳守神社夏越祭
7.25 教育委員会傍聴
7.26 総務文教委員会勉強会、議員勉強会
出前懇談会、城西保育園きもだめし
7.27 神田町内会納涼祭
7.28 笠松町内納涼祭、南新座納涼祭
7.29 給食センター探検会、北稜中学校本部役員会
7.31 市P連西ブロック教育委員会懇談会
8.1 津山市四校連携講座　講師
8.2 久米プールレインボー視察
8.3 津山市中学生野球大会
8.3-4 第46回　津山納涼ごんごまつり
8.5 地域推進会議、議会活性化委員会傍聴
8.6 nikko津山店防災設備視察
8.8-9 JIAM研修　「予算について」
8.11 第99回　野菜と魚の市
8.12 おもてなしプロジェクト準備
8.13-14 稲葉浩志　津山凱旋ライブおもてなし
8.17 第6回　結花まつり
8.18 高倉公民館「パーマカルチャー」上映会
8.19 ANA職員　城西地区アテンド
8.21 津山市文化連盟との懇談会
8.22 大人のまなびい「モンゴルってどんな国」
津山市総合教育会議、教育委員会傍聴
中心市街地ワークショップ
8.23 リアル恐竜ショー　ハレノワ
8.24 北陵中学校奉仕作業、ひきこもり後援会
沼町内会納涼祭
8.25 森の芸術祭会場　荷物移動
8.26 議案説明会、議員会議
8.28 森忠政公報恩会役員会
9.1 城西公園整備、姫川実花トークイベント
9.2 9月定例会開会、保育の質向上に関する研修会
9.5 森の芸術祭サポートスタッフ研修会
9.6 城西保育園役員会
9.7 衆楽園の池そうじ
9.8 沼町内一斉清掃
津山商工会議所青年部創立45周年記念事業
9.9-12 9月定例会一般質問
9.9 白石まこと一般質問
9.13 オレンジウォーク
9.14 津山駅リニューアルセレモニー
9.15 第100回　野菜と魚の市
9.17 総務文教委員会傍聴
9.18 産業委員会
9.20 広報調査特別委員会
津山中心市街地まち歩きワークショップ
9.21 津山西中学校運動会、不登校セミナー
9.22 神田町内会清掃作業
9.23 城西保育園運動会
9.25 全員協議会、決算議案上程、
政務活動費経理担当者会議
9.27 津山友好3団体トップ会議
9.28 西小学校運動会
9.29 珈琲フェア～wonderful Days～
10.1 まちなか活性化委員会
10.2 議会閉会



2024.7.29
給食センター探検会
給食がどう作られるか、職員の方がどれだけ気を使っているかを子どもたちが知る事で少しでも残食をしないように取り組んで欲しい。



2024.8.3-4
津山納涼ごんごまつり
来場者は昨年を上回る13万4000人。
半年以上も前から企画し大変ではありますが来られた方の笑顔で努力が報われます。



2024.8.6
nikko津山店　視察
同僚議員とnikko津山店へ視察。
防災特化型店舗というだけあって最新の設備が導入されていました。



2024.8.13-14
稲葉浩志さん凱旋ライブ
おもてなしプロジェクトを結成し参画。
様々なメディアに取りあげて頂き、全国に津山市をPRできました。



2024.9.1
城西公園整備
地域の3世代交流事業の公園整備。青壮年で金木犀の移植、桜の剪定等行いました。地域でこれだけの事ができるのは凄い!!



2024.9.7
衆楽園の池そうじ
小学生、中学生、高校生も大人と楽しく清掃。徐々にリピーターも増えてきて嬉しいです。今後も継続し郷土愛を醸成していきます。

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

津山市議会YouTube
決算質疑動画はコチラ

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所
TEL 090-9461-1794

まこと通信2024. 9
発行責任者：白石まこと

E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 7
2024.12

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

この秋、森の芸術祭が盛大に開催され、想定を遥かに上回る約52万人もの方が県北を訪れました。初めて津山を訪れた方に魅力を知ってもらえただけでなく、津山市民にも自分たちが住む場所にこれだけの人を呼べる価値があると気づいてもらえたと思います。

また期間中に津山まつりも開催され、これにも多くの方を巻き込む事ができました。津山市にはまだ認知されてないだけで歴史や文化、建築、自然や食、人など観光資源がとても豊かだと思います。行政と協力しこれらの魅力を発信する事で今後より多く観光客を集め、さらには子どもたちが津山に住みたいと思えるような誇りあるまちにしていきたいです。



Q&A 観光について



◎森芸について


白石まこと

Q 森の芸術祭開催前の想定想定来場者数は約25万人でしたが実際は約52万人と想定を遥かに上回りました。これだけ成果がでれば3年後も継続的に開催できるか？

A 多くの来場者があり、地域への経済波及効果は大きく次回開催に向け、関係機関に働きかけたい。

観光文化部長


白石まこと

Q 次回開催へ向け、今回ボランティアで参加してくれた方や会場スタッフ等とのコミュニケーション等が重要かと思うが？

A コミュニケーションは芸術祭の成功に不可欠な要素であり、次回開催に向けより充実を図るへき検討課題の一つ。

観光文化部長


白石まこと

Q 芸術祭展示作品で終わってからも残す作品はいくつあるか？

A 各市町に一つずつ残す事になっていて、本市は城下スクエアに設置している卓球台が残ることとなる。

観光文化部長


白石まこと

Q 今後、その会場を使っての観光施策は考えられているか？

A 津山城に隣接した施設であり、魅力的な場所なので今後の観光イベント会場として検討していきたい。

観光文化部長


白石まこと

Q 12月1日に観光庁から高付加価値事業の補正予算が出ました。この予算は3年後の森の芸術祭だけでなく津山市の観光振興にとっても取りたい予算です。市が主体となり取り組む場合、どの部署が担当となるか？

A 条件などの情報収集を行い、申請を希望する関係団体と共有し、必要な連携や支援を行いたい。

観光文化部長


白石まこと

Q 森の芸術祭最終日に鶴山公園で能の舞台が開催されたがこの舞台にかかった費用はいくらか？

A 出演料、音響、ステージ、テント、椅子などの賃借料、警備員の費用など、トータルで200万円。

観光文化部長


白石まこと

Q 今回お呼びしたのは喜多流大島能楽堂という福山の団体でしたが津山市にも能の団体があるそうだが地元の団体ではなく、福山の団体に声をかけた理由は？

A もみじまつりを開催するに当たり類似イベントに実績のある事業者から紹介を受け、決定した。

観光文化部長


白石まこと

提案 市内の団体がどのような事ができるかを知り、なるべく地元にお金を落とすようにして欲しい。

◎まつりについて


白石まこと

Q 津山まつりについてクラブツーリズムのツアー参加者はどのくらいいたのか？

A クラブツーリズムが造成したツアーでは、約70名の参加があった。

観光文化部長


白石まこと

Q まつり当日だんじりを曳いていた外国の方もクラブツーリズムの参加者だったのか？

A また別の補助金を用いた『津山まつりだんじり曳きツアー』の参加者で7名の外国人の参加があった。

観光文化部長


白石まこと

Q 今後の津山まつりでも旅行会社と組んでのツアー造成ができそうか？

A 多くの方がまつりを目的に訪問して頂けるよう継続的なツアー造成をエージェントに働きかける。

観光文化部長

◎城下泊事業について


白石まこと

Q 歴史的資源を活用した施設の整備事業で選定事業者が決まったようだが迎賓館の厨房や余方閣の浴室のような設備を導入される場合もある程度文化財として他の部屋と遜色ない設備や材質にしてくれるのか？

A 建物の価値を形成する部分は可能な限り本来の姿で保存・活用し、文化財の価値を損なわないこと、また原則として、既存の意匠を継承し周辺環境の調和、色彩に配慮した改修が前提となっているので今後具体的な改修内容を決定するなかで、文化庁や事業者と調整を図って参りたいと考えている。

観光文化部長


白石まこと

Q 運営権者が本市に支払う運営権対価は年額いくらか？

A 年額555万円で、設定から3年間の令和10年度末までは免除し、令和11年度以降の17年間の歳入となる。

観光文化部長

白石まこと
Q 万が一、事業者が運営できなくなった場合、その後の対応はどうなるのか？

A 原則、実施契約を解除又は終了し、事業譲渡の上、継続を図ることになるが、その清算や資産の整理については、事業継続が困難となった事由の帰因性・責任の所在によって適切に対処する。

観光文化部長

白石まこと
Q この城下泊事業は国の交付金を用いるが国の支援はいくらか？また本市独自の負担はどのくらいか？

A 交付金や地方交付税などで約7億7千万円のうち、国が5億7千万円、市の負担は実質約2億円。

観光文化部長

白石まこと
Q この事業のように民間委託せず、現状のまま保全・改修した場合、国からの予算補助はあるのか？

A 各施設を文化財の保存のみを目的として改修した場合、補助制度はないか、補助率が低い。

観光文化部長

白石まこと
Q 施設を文化財の保存のみを目的として改修した場合どのくらいの予算がかかるか？

A 正確な費用は分からないが、今回の事業は公共工事で設計した場合より、4割程度の軽減が見込まれる。

観光文化部長

まことのつぶやき
鶴山館、迎賓館、余方閣、旧梶村家住宅などの文化財は修繕するだけで多くの予算がかかる。その事もあり城下泊事業をする事で国から交付金が獲得できたようだ。

Q&A 子どもたちを取り巻く環境について

白石まこと
Q 自己肯定感と学力の相関関係があると思うが全国学力学習調査を通じて研究しているか？

A 小学校国語と算数、中学校国語で自己肯定感の高い児童生徒が顕著に平均正答率が高い傾向があった。

教育次長

白石まこと
Q 同じように勉強が苦手な子ほど自己肯定感が低い傾向があると思う。学力が低い子はテストや通知表を親に見せるのもストレスを感じ自己肯定感は下がるので、通知表の表記を行動評価を先にする事により成績が低い子の自己肯定感の減少を防げ、勉強への苦手意識も減らせるかと思うが？

A 通知表については児童生徒の学校生活の様子や頑張りを伝え、各学校が検討・工夫して作成している。

教育次長

白石まこと
提案 日本の教育のように偏差値や点数での判断基準では学習障害や発達障害の子は自己肯定感が下がり、自信が持てなくなります。その子たちの自己肯定感を下げないようなさらなる工夫・検討をお願いする。

白石まこと
Q 多くの地域に見守り隊がおり、子どもたちの安全を見守ってくれているがどの程度把握しているか？

A 多くの団体が関わっており、町内会、老人クラブ、自主防災・防犯組織、青パトなどがある。

教育次長

白石まこと
Q 見守り隊の方が帽子やジャンパーなどを作っているが市からの補助などあるのか？

A 教育委員会から直接補助しているものはない。

教育次長

白石まこと
Q 各小学校ごとに見守り隊の方にお礼の会などが開催されているようだが行政としても表彰するべきだと思うが何か方法はないか？

A つやま元気大賞では、学習支援ボランティアの方々も表彰の対象としており、今後も地域住民や学校などから積極的に推薦していただきたい。

教育次長

白石まこと
Q つやま元気大賞は学校やPTAからの推薦だけでなく個人からの推薦もできるのか？

A 個人からの推薦もできるよう応募チラシに掲載している。

教育次長

白石まこと
Q 応募チラシを見たが個人からの推薦ができるとは掲載されていない。しかも現状、つやま元気大賞は広報津山、市のHP、学校に配られているだけなので多くの保護者は存在自体知りません。本気で推薦して欲しいと思っているなら市の公式LINEや学びポケット等で発信し、多くの方に周知するべきだと思うが？

A 今後、広く推薦いただけるよう、SNS等を利用し、より一層周知に努めている。

教育次長

白石まこと
提案 毎日の見守りは私たち親でもできる事ではありません。それをボランティアの方々が当たり前のようにしていてくださり、津山市の多くの子どもたちの安全が守られています。今後、つやま元気大賞を通じて見守り隊の方達が少しでも表彰できる為にもよろしくお願いします。

まことのつぶやき
見守り隊の方が雨の日も寒い日も見守りをしてくれているおかげで子どもたちの安全が守られています。本当にありがとうございます。

まこと東奔西走

10.2 城西乳児保育園合同役員会
10.3 ひきこもり理解のための講演会
10.5 城西まるごと博物館前日準備
つやま子ども観光ガイド育成塾（獅子練り披露）
10.6 第29回城西まるごと博物館フェア
10.8 津山市第6次総合計画「分野別懇談会」
10.9 衆楽園池清掃
10.10 森の芸術祭　新見会場視察
第5回北陵中学校本部役員会
10.11 つやマニア「介護が楽しくなるアロマテラピー」
津山市ファシリティマネジメント委員会
10.12 神田町内会荒神様秋例祭
田神社秋まつり
10.13 津山市スポーツフェスティバル
10.13-14 ゆいか宿泊研修in日生
10.14 広報調査特別委員会、文化振興連盟設立総会
10.16-17 茨城県JAEA視察
10.18 産業委員会（決算審議）
10.20 大隅神社秋まつり
10.21 厚生委員会傍聴、議員勉強会
10.22 インスペクターフォローアップ研修
10.23 城西保育園卒園旅行
10.24 大地の再生、北陵中学校学校運営協議会
10.25 津山西幼稚園おまつりごっこ
津山圏域衛星処理組合議会
10.26 森林を考える岡山県民のつどい
鶴山塾創立40周年記念大会
徳守神社宵祭り（だんじり）
10.27 徳守神社秋大祭（獅子練り）
10.29-30 産業委員会視察　佐賀県唐津市
10.31 森の芸術祭　奈義会場視察
鶴山中学校つるやまカフェ視察
11.1 つやま元気大賞表彰式
11.2 城西保育園収穫祭
11.3 七五三詣り×人力車
11.5 津山市ファシリティマネジメント委員会
津山市PTA連合会会長合同会議
11.6-8 会派視察　宮古島市
11.9 津山商工会議所青年部創立45周年記念式典
11.11 YEGの日、原子力web勉強会
11.12 東小学校学習発表会
北陵中学校本部・地区役員会
11.13-14 津山圏域衛星処理組合議会議員行政視察
11.15 津山広域事務組合
11.17 城西地区防災イベント、街ぶら
11.18 議案説明会、消防団活動
11.19 津山っ子を守り育てる市民の会北陵ブロック
11.21 森の芸術祭　真庭、鏡野会場視察
11.23 津山の中心で愛を叫ぶ
城東地区まちづくりシンポジウム
11.24 つやま子ども観光ガイド育成塾
うまいもん商店街
喜多流大島能楽堂　もみじまつり
11.25 12月定例会開会
11.28 城西保育園芋掘り
教育委員会傍聴
11.29 歴史的資源を保全・活用した観光まちづくりセミナー
東小学校　親子でリズムジャンプ
11.30 西小学校学習発表会
谷口圭三市政報告会
12.1 城西地区3世代ウォーキング
12.2-5 12月定例会一般質問
12.3 白石まこと一般質問
12.7 心のふれあいトーク
キッズビジネスタウンつやま
12.8 ミュージカルきんちゃい座「しもやけライオン」
12.9 総務文教委員会傍聴
12.10 産業委員会
12.11 総合計画審議会
12.12 広報調査特別委員会
12.13 城西保育園生活発表会
12.16 Exciting Globe Meeting
12.17 12月定例会閉会



2024.10.5
城西まるごと博物館フェア
人力車隊として参加。空き時間で神田町内の餅つきも。このイベントが城西地区の地域力を醸成しているのは間違いない！！



2024.10.29-30
産業委員会視察（唐津市）
唐津市でふるさと納税の取組について説明を聞き、唐津城、肥前名護屋城、唐津くんちの曳山展示場を視察しました。



2024.11.2
保育園収穫祭
オープニングでお父さん達とヒーローショー。子どもたちがとても喜んでくれ、快く引き受けてくれたパパさんたちに感謝です。



2024.11.6-8
会派視察（宮古島市）
姉妹都市60周年を迎える宮古島市へ視察。市長へ表敬訪問し、平良第一小学校など巡り今後さらなる交流をお願いしました。



2024.11.23
津山の中心で愛を叫ぶ
津山城天守閣で愛を叫ぶイベントに参加。トップバッターだったので大声で叫びました。名所でこのような体験をさせて頂き感謝です。



2024.12.1
城西地区3世代交流事業
じいちゃんばあちゃん子どもたちみんなでノルディックウォークを行いました。良い天気の中地域の方と歩きました。

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HP
HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所
[redacted]
TEL 090-9461-1794

まこと通信2024. 12
発行責任者：白石まこと
E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 8
2025.3

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

今定例会では令和7年度当初予算や施政方針が提出されました。以前に議場でも提案させて頂いたアルネ・津山3階に子どもの遊び場の創出や子どもの居場所づくりを提供する地域団体やNPO法人に対し、運営費の一部を補助し、支援体制の充実など本当に少しずつですが各議員の提案内容も当局も進めてくれているようです。今後も市民の声を少しでも実現できるように努めてまいります。

また、新規事業として老老介護生活支援事業や時間的制約のある女性をテレワークで働けるスキル習得ができるリスキリングセンター事業、またトリムの森にインクルーシブな遊具が設置されたりなど困っている方を助ける事に予算が組まれているのは良い事ですね。



Q&A 施政方針について



白石まこと
Q 今年度の防犯、防犯カメラ事業のそれぞれの件数は？

A 防犯灯設置費補助金は151件で170灯、防犯カメラ設置費補助金は6件の実施。
環境福祉部長

白石まこと
提案 令和7年度は1町内当たりの防犯灯を上限なしに拡大、防犯カメラは補助率1/2から2/3に拡大している。しっかり各町内会に周知し、この助成事業を活用して欲しい。

白石まこと
Q 子どもの居場所づくりを提供する団体や法人に対し、運営費の一部を補助するとあるが具体的な予算や補助内容、補助してもらえる団体の条件などは？

A 1団体あたり10万円を上限とし、子ども食堂や学びの支援などを定期的に運営・実施するための経費を補助対象。団体は社会福祉法人を除く、NPO法人や地縁団体など営利を目的としない団体。
子ども保健部長

白石まこと
Q この補助を受けられるのははあくまでも子どもの居場所づくりの支援団体に限られるのか？

A 子どもの居場所づくり事業に対して補助する制度のため、子どもを対象とした団体に限定している。
子ども保健部長

白石まこと
Q 老老介護世帯には生活支援サービス利用券を新たに支給し介護負担を軽減するとの事だがこの事業の事業対象者、支援サービスの内容、サービス利用券の金額など詳しく教えてほしい。

A 対象世帯は、全員が65歳以上かつ住民非課税で、要介護1以上の人を介護している世帯で、サービス件については、1枚500円のものを(月あたり4枚)年間2万4000円分を支給。サービス内容は調理や掃除などの家事や屋内外の簡単な修繕サービス、通院介助等に関するサービスを想定している。
環境福祉部参与

白石まこと
Q 女性の活躍推進事業として、子育てや介護等で就労に時間的制約がある方にテレワークで働くためのスキル習得をCOTOYADOで行うようですがオンライン等でも受講できるのか？

A セミナーはオンラインでも実施する予定であり、ご自宅でもできるような仕組みを作っていく。
環境福祉部参与

白石まこと
Q 働く場の創出との事なので企業とのマッチングまで支援してくれるのか？

A 地域企業に対し、テレワークや業務のアウトソーシングについてニーズ調査や意識醸成も行う予定このような取組も通して、企業から業務を受注し、テレワーカーへマッチングする事も事業の一つ。
環境福祉部参与

白石まこと
Q この事業は女性活躍推進との事なのでメインターゲットは女性だと思うが、一度退職し、その後再就職ができず困っている男性などもセミナーを受講できるのか？

A リスキリングセンターは、女性だけでなく定年退職や病気など、さまざまな理由で離職した方につきましても、スキル取得の場、働ける環境を提供していきたいと考えている。
環境福祉部参与

白石まこと
Q 現在、小中学校では冬場はヒーターを使用するよう教育委員会から指定されているが何故か？

A 運転経費が電気代に比べ安価なこともあり、ヒーターの利用を推奨している。
教育次長

白石まこと
Q エアコンを利用した際の電気代とヒーターの灯油代では、どの程度料金に差があるか？

A 令和3年に、3校で試験的にヒーターからエアコンに切り替えたところ、約68万円負担が増えた。
教育次長

白石まこと
提案 ヒーターでは近い人は暑く、遠い人は寒いし、安全面からしてもやけどや火事の危険性もある。快適で安全な学習環境づくりにつとめるというのならエアコンを使用した方が良い。

白石まこと
Q 今後の教育は「受信型教育」ではなく「発信型教育」が重要だと思うが教育長の考えは？

A 子どもたちに求められる力は、主体的・対話的に学ぶ力である。この力を育む為に、自らが課題を見つけ、それを仲間との意見交換を通して解決し、学びを深めることが重要。
教育長

白石まこと

Q この夏に高校インターハイのソフトボール大会が勝北・加茂の4会場であるが見込み来場者数は？

A 選手監督コーチ合わせて約1,700名。観客も合わせると大会期間を通じて17,000名程度が来津される。

地域振興部長

白石まこと

Q 会場が勝北や加茂ですが公共交通機関で来られた方の二次交通の対応は？

A 出場校等には極力、自家用車や専用バスでの来場を促し、臨時駐車場を確保している。

地域振興部長



令和7年度当初予算や新たな事業等が発表されたので内容や効果について聞きしました。議員として新たな施策や事業がより効果的に発揮できるような提案もさせて頂きました。

Q&A 令和6年度に導入した取り組みについて



白石まこと

Q ごんちゃりは無人のサービスなので借りるまで車両がどんな状態か分からない問題が今後出てくると思うが故障がパンクなどが車体にある場合の対応は？

A トラブルが発生した場合は、管理を委託している津山市観光協会が対応します。

産業経済部長

白石まこと

Q 車両が古くなり交換が必要な場合、その費用はどこが負担するか？

A 車両は本市が所有しているので、車両更新時は本市が負担する事になる。

産業経済部長

白石まこと

Q 今後、ごんちゃりの利用者を増やす為にどんな方法を考えているか？

A 市のポータルサイトやSNS上に掲載している紹介動画を発信していく。

産業経済部長

白石まこと

提案 津山市のイベントに出展し、乗車体験や利用方法の説明なども効果的だと思うので検討を。

白石まこと

Q この2月に1,699万円かけて導入した健康アプリ「kencom」ですが、令和7年度予算にもこの事業に2,082万円を計上しているが予算の内訳は？

A システム利用料に1,760万円、健康ポイント事業やプロモーション業務など委託料に312万円、商品発送用の通信運搬費に10万4千円となっている。

子ども保健部長

白石まこと

Q アプリを継続していく限り、ずっとこの予算はかかってくるのか？

A 令和8年度以降も同程度の予算が必要と考えている。

子ども保健部長

白石まこと

提案 現状のアプリの機能では利用者は増えないし、ランニングコストも高過ぎる。たとえば健康状態を維持していて病院に行かない方や後期高齢者なのに介護保険を利用してない方に対してアドバンテージポイントを付けたり、不健康から健康になった人にはボーナスポイントを付ければ健康な市民が増え、本市としてもプラスです。津山市にとって良い行いをしてくれる方には、感謝の気持ちをポイントで還元できれば行政も住民も津山市にとっても「三方良し」な素敵な世の中になるのではないか？どの事業を進めるにしても、どうすれば効果が最大限発揮できるかを考えて取り組んでください！！



令和6年度新に導入した事業について実績と課題を聞きました。市役所の会計は単年度会計の為、事業の検証ができていないように感じます。やはり今後も継続して予算がかかるのでしっかり検証し、予算と効果が見合ってない事業は見直す事も重要だと思います。

まこと東奔西走

12.20 文化講演会「日本の文字の不思議」
12.21 Ringクリスマス会、津山YEGクリスマス会
12.22 斎神社新年を迎える準備
城西地区野菜と魚の市
12.25 広報調査特別委員会
部活動の在り方検討推進会議傍聴
12.26 教育総合会議、教育委員会傍聴
12.28 城西人力車隊として活動、神田町内会夜警
12.29 徳守神社奉仕作業、神田町内会夜警
12.30 NPO法人結花餅つき、城西分団夜警
12.31 笠松町内会年忘れ花火
1.1 徳守神社歳旦祭、獅子練り
1.1-3 城西人力車隊運行
1.4 徳守神社奉仕作業
1.5 新年あいさつ回り
1.8 津山市スポーツ協会新年互礼会
1.9 津山商工会議所青年部新年会
1.11 子ども広場　体育館で遊ぼう
1.12 津山市消防出初式、津山市二十歳を祝う会
城西支部新年互礼会
1.13 ベルフォーレ津山「11人の逆賊」拝聴
1.15 全員協議会、議員会議
1.17-18 津山YEG委員会旅行(淡路島)
1.19 城西人力車隊テレビ取材
1.20 きらきら作品展
1.21 守史学
1.23 議会運営委員会、西小学校子どもを見守る会運営員会
1.24 中道中学校「中学生こみゅ」、弥生小学校地区別総会
1.25 第6次総合計画地区別懇談会(二宮公民館)
いっぽんカフェin津山
1.26 防災講演会in美作大学
1.27 東小学校地区別懇談会
1.28 三津同盟学校間交流in西小学校
学校給食選定委員会
1.30 広報調査特別委員会視察(呉市議会)
1.31 広報調査特別委員会視察(広島、福山市議会)
2.1 つやま未来デザイン会議
2.2 徳守神社節分祭
2.3-5 JIAM研修「人口減少における議会の役割」
2.6 廣戸雅大写真展「作州ノスタルジー」
鶴山中学校、勝北中学校「中学生こみゅ」
2.7 JR議連講演会、津山市給食センター運営委員会
2.9 安岡町餅つき、小中学校教育美術展
2.10 会派ツヤマノチカラ議会遠足
2.11 津山市合併20周年記念事業
城西支部福祉合同会議
2.12 城西保育園参観日、水道経営審議会
2.13 作州耕企画展、食肉加工工事見学会
城西福祉部会「佐良山地区との交流」
2.14 津山広域事務組合運営協議会
2.15 街づくり人づくりクリーン作戦アピール集会
津山幼児音楽祭、美作学講座
2.16 ボクシング教室
2.17 議会運営委員会、議案説明会
2.19 学校保健委員会in北陵中学校
2.20 水道局勉強会、教育委員会傍聴
北陵中学校コミュニティ・スクール
2.21 津山圏域衛星処理組合議会定例会
2.22 つやま綱引き大会
2.23 沼町内会防災訓練
2.25 3月定例会開会
2.26 曲辰とデザインするこれからの農業
2.28 ソトコト編集長 指出一正さん特別講演
3.1 つやまEXPOランド、ボランティアマッチング会
3.2 道路交通課題に関する講演会
3.3-5 代表質問及び一般質問
3.8 津山スポーツ賞表彰式
長柄橋崩落現地説明会
3.9 津山芸術文化博「やってみん」文化体験
3.10 総務文教委員会傍聴
3.11 産業委員会
3.13 広報調査特別委員会
3.14 北陵中学校卒業証書授与式
3.15 津山市IJUターンカフェ
3.16 野菜と魚の市
つやま未来デザイン会議
3.17 つやマニア「はじめての七宝焼体験」
3.18 議会閉会



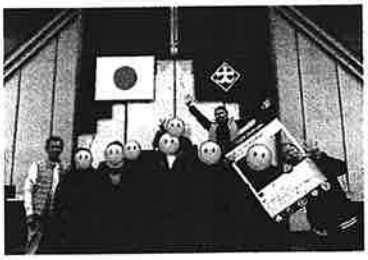
2025.1.30-31
広報特別委員会視察(呉、福山、広島)
先進的な議会広報活動を進めている市議会に視察へ。市民のインタビュー記事などは市民の関心も高まるので取り入れたいです。



2025.2.2
徳守神社　節分祭
節分祭にて鬼役として参加。
今後もこのような伝統はいつまでも継続していきたい。皆様に福が訪れますように。



2025.2.3-5
JIAM研修
「人口減少における議会の役割」について3日間の研修。他の自治体の情報や議員の方とも交流ができ学びとなりました。



2025.2.10
議会遠足(市民交流会)
会派ツヤマノチカラの市民交流会。
今回も参加者の方から多くの意見が聞け、有意義な会となりました。



2025.2.22
第8回　つやま綱引き大会
津山の冬の祭りといえば綱引き大会。
回数を重ねるごとに女性の部も参加者が増加し、一大イベントになってきています。



2025.3.2
津山YEG会員コネクト委員会BBQ
YEG活動でいつも負担をかけている家族の為委員長がBBQを企画してくれました。
子どもたちも大喜びで良かったです。

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HP
HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所
TEL 090-9461-1794

まこと通信2025. 3
発行責任者:白石まこと

E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

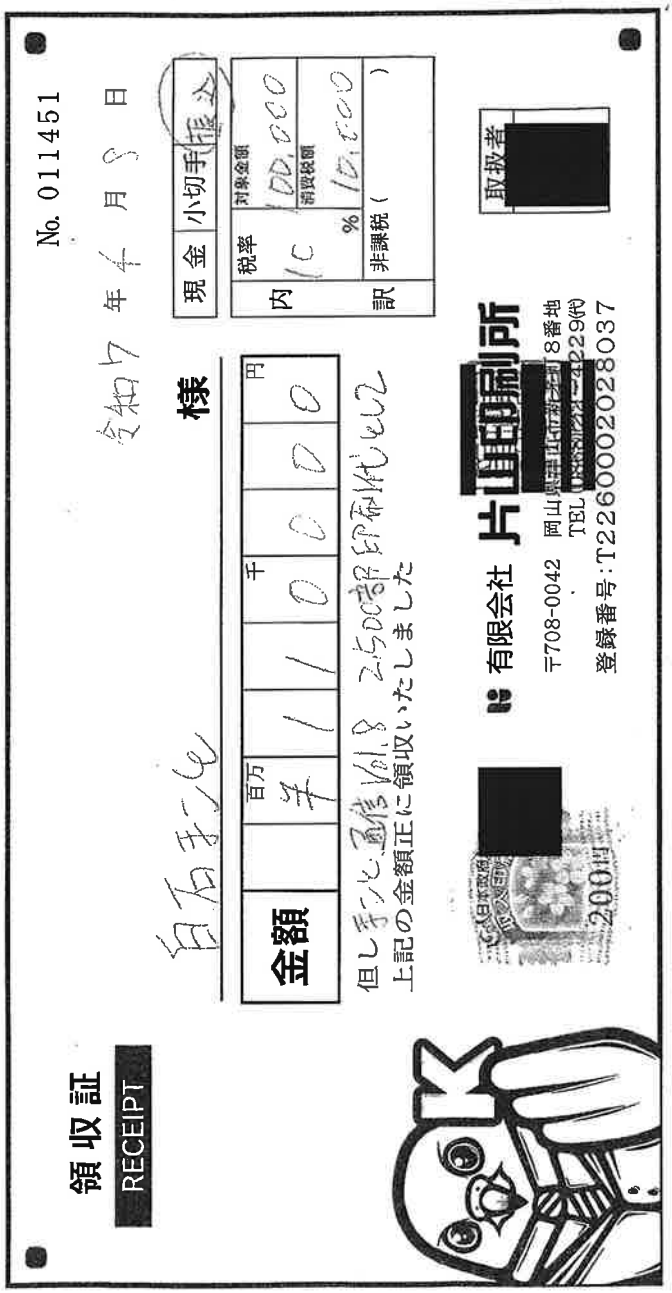
支出日	令和7　年　4　月　8　日		
費目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 ③ 広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金額	110,000　円

支出内容	議会だより作成費　まこと通信vol.8 2500部　折加工あり

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

（参考様式４）

領収書貼付票（費目：　　）



※　領収書は重ならないよう貼り付けること。

※　感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 8
2025.3

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

今定例会では令和7年度当初予算や施政方針が提出されました。以前に議場でも提案させて頂いたアルネ・津山3階に子どもの遊び場の創出や子どもの居場所づくりを提供する地域団体やNPO法人に対し、運営費の一部を補助し、支援体制の充実など本当に少しずつですが各議員の提案内容も当局も進めてくれているようです。今後も市民の声を少しでも実現できるように努めてまいります。

また、新規事業として老老介護生活支援事業や時間的制約のある女性をテレワークで働けるスキル習得ができるリスキリングセンター事業、またトリムの森にインクルーシブな遊具が設置されたりなど困っている方を助ける事に予算が組まれているのは良い事ですね。



Q&A 施政方針について



白石まこと

Q 今年度の防犯、防犯カメラ事業のそれぞれの件数は？

A 防犯灯設置費補助金は151件で170灯、防犯カメラ設置費補助金は6件の実施。

環境福祉部長

白石まこと

提案 令和7年度は1町内当たりの防犯灯を上限なしに拡大、防犯カメラは補助率1/2から2/3に拡大している。しっかり各町内会に周知し、この助成事業を活用して欲しい。

白石まこと

Q 子どもの居場所づくりを提供する団体や法人に対し、運営費の一部を補助するとあるが具体的な予算や補助内容、補助してもらえる団体の条件などは？

A 1団体あたり10万円を上限とし、子ども食堂や学びの支援などを定期的に運営・実施するための経費を補助対象。団体は社会福祉法人を除く、NPO法人や地縁団体など営利を目的としない団体。

子ども保健部長

白石まこと

Q この補助を受けられるのははあくまでも子どもの居場所づくりの支援団体に限られるのか？

A 子どもの居場所づくり事業に対して補助する制度のため、子どもを対象とした団体に限定している。

子ども保健部長

白石まこと

Q 老老介護世帯には生活支援サービス利用券を新たに支給し介護負担を軽減するとの事だがこの事業の事業対象者、支援サービスの内容、サービス利用券の金額など詳しく教えてほしい。

A 対象世帯は、全員が65歳以上かつ住民非課税で、要介護1以上の人を介護している世帯で、サービス件については、1枚500円のものを（月あたり4枚）年間2万4000円分を支給。サービス内容は調理や掃除などの家事や屋内外の簡単な修繕サービス、通院介助等に関するサービスを想定している。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 女性の活躍推進事業として、子育てや介護等で就労に時間的制約がある方にテレワークで働くためのスキル習得をCOTOYADOで行うようですがオンライン等でも受講できるのか？

A セミナーはオンラインでも実施する予定であり、ご自宅でもできるような仕組みを作っていく。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 働く場の創出との事なので企業とのマッチングまで支援してくれるのか？

A 地域企業に対し、テレワークや業務のアウトソーシングについてニーズ調査や意識醸成も行う予定このような取組も通して、企業から業務を受注し、テレワーカーへマッチングする事も事業の一つ。

環境福祉部参与

白石まこと

Q この事業は女性活躍推進との事なのでメインターゲットは女性だと思うが、一度退職し、その後再就職ができず困っている男性などもセミナーを受講できるのか？

A リスキリングセンターは、女性だけでなく定年退職や病気など、さまざまな理由で離職した方につきましても、スキル取得の場、働ける環境を提供していきたいと考えている。

環境福祉部参与

白石まこと

Q 現在、小中学校では冬場はヒーターを使用するよう教育委員会から指定されているが何故か？

A 運転経費が電気代に比べ安価なこともあり、ヒーターの利用を推奨している。

教育次長

白石まこと

Q エアコンを利用した際の電気代とヒーターの灯油代では、どの程度料金に差があるか？

A 令和3年に、3校で試験的にヒーターからエアコンに切り替えたところ、約68万円負担が増えた。

教育次長

白石まこと

提案 ヒーターでは近い人は暑く、遠い人は寒いし、安全面からしてもやけどや火事の危険性もある。快適で安全な学習環境づくりにつとめるというのならエアコンを使用した方が良い。

白石まこと

Q 今後の教育は「受信型教育」ではなく「発信型教育」が重要だと思うが教育長の考えは？

A 子どもたちに求められる力は、主体的・対話的に学ぶ力である。この力を育む為に、自らが課題を見つけ、それを仲間との意見交換を通して解決し、学びを深めることが重要。

教育長

白石まこと
Q この夏に高校インターハイのソフトボール大会が勝北・加茂の4会場であるが見込み来場者数は？

A 選手監督コーチ合わせて約1,700名。観客も合わせると大会期間を通じて17,000名程度が来津される。

地域振興部長

白石まこと
Q 会場が勝北や加茂ですが公共交通機関で来られた方の二次交通の対応は？

A 出場校等には極力、自家用車や専用バスでの来場を促し、臨時駐車場を確保している。

地域振興部長



令和7年度当初予算や新たな事業等が発表されたので内容や効果について聞きしました。議員として新たな施策や事業がより効果的に発揮できるような提案もさせて頂きました。

Q&A 令和6年度に導入した取り組みについて



白石まこと
Q ごんちゃりは無人のサービスなので借りるまで車両がどんな状態か分からない問題が今後出てくると思うが故障がパンクなどが車体にある場合の対応は？

A トラブルが発生した場合は、管理を委託している津山市観光協会が対応します。

産業経済部長

白石まこと
Q 車両が古くなり交換が必要な場合、その費用はどこが負担するか？

A 車両は本市が所有しているので、車両更新時は本市が負担する事になる。

産業経済部長

白石まこと
Q 今後、ごんちゃりの利用者を増やす為にどんな方法を考えているか？

A 市のポータルサイトやSNS上に掲載している紹介動画を発信していく。

産業経済部長

白石まこと
提案 津山市のイベントに出展し、乗車体験や利用方法の説明なども効果的だと思うので検討を。

白石まこと
Q この2月に1,699万円かけて導入した健康アプリ「kencom」ですが、令和7年度予算にもこの事業に2,082万円を計上しているが予算の内訳は？

A システム利用料に1,760万円、健康ポイント事業やプロモーション業務など委託料に312万円、商品発送用の通信運搬費に10万4千円となっている。

子ども保健部長

白石まこと
Q アプリを継続していく限り、ずっとこの予算はかかってくるのか？

A 令和8年度以降も同程度の予算が必要と考えている。

子ども保健部長

白石まこと
提案 現状のアプリの機能では利用者は増えないし、ランニングコストも高過ぎる。たとえば健康状態を維持していて病院に行かない方や後期高齢者なのに介護保険を利用してない方に対してアドバンテージポイントを付けたり、不健康から健康になった人にはボーナスポイントを付ければ健康な市民が増え、本市としてもプラスです。津山市にとって良い行いをしてくれる方には、感謝の気持ちをポイントで還元できれば行政も住民も津山市にとっても「三方良し」な素敵な世の中になるのではないか？どの事業を進めるにしても、どうすれば効果が最大限発揮できるかを考えて取り組んでください！！



令和6年度新に導入した事業について実績と課題を聞きました。市役所の会計は単年度会計の為、事業の検証ができていないように感じます。やはり今後も継続して予算がかかるのでしっかり検証し、予算と効果が見合ってない事業は見直す事も重要だと思います。

まこと東奔西走

12.20 文化講演会「日本の文字の不思議」
12.21 Ringクリスマス会、津山YEGクリスマス会
12.22 斎神社新年を迎える準備
城西地区野菜と魚の市
12.25 広報調査特別委員会
部活動の在り方検討推進会議傍聴
12.26 教育総合会議、教育委員会傍聴
12.28 城西人力車隊として活動、神田町内会夜警
12.29 徳守神社奉仕作業、神田町内会夜警
12.30 NPO法人結花餅つき、城西分団夜警
12.31 笠松町内会年忘れ花火
1.1 徳守神社歳旦祭、獅子練り
1.1-3 城西人力車隊運行
1.4 徳守神社奉仕作業
1.6 新年あいさつ回り
1.8 津山市スポーツ協会新年互礼会
1.9 津山商工会議所青年部新年会
1.11 子ども広場　体育館で遊ぼう
1.12 津山市消防出初式、津山市二十歳を祝う会
城西支部新年互礼会
1.13 ベルフォーレ津山「11人の逆賊」拝聴
1.15 全員協議会、議員会議
1.17-18 津山YEG委員会旅行（淡路島）
1.19 城西人力車隊テレビ取材
1.20 きらきら作品展
1.21 守史学
1.23 議会運営委員会、西小学校子どもを見守る会運営員会
1.24 中道中学校「中学生こみゅ」、弥生小学校地区別総会
1.25 第6次総合計画地区別懇談会（二宮公民館）
いっぽんカフェin津山
1.26 防災講演会in美作大学
1.27 東小学校地区別懇談会
1.28 三津同盟学校間交流in西小学校
学校給食選定委員会
1.30 広報調査特別委員会視察（呉市議会）
1.31 広報調査特別委員会視察（広島、福山市議会）
2.1 つやま未来デザイン会議
2.2 徳守神社節分祭
2.3-5 JIAM研修「人口減少における議会の役割」
2.6 廣戸聖大写真展「作州ノスタルジー」
鶴山中学校、勝北中学校「中学生こみゅ」
2.7 JR議連講演会、津山市給食センター運営委員会
2.9 安岡町餅つき、小中学校教育美術展
2.10 会派ツヤマノチカラ議会遠足
2.11 津山市合併20周年記念事業
城西支部福祉合同会議
2.12 城西保育園参観日、水道経営審議会
2.13 作州耕企画展、食肉加工工事見学会
城西福祉部会「佐良山地区との交流」
2.14 津山広域事務組合運営協議会
2.15 街づくり人づくりクリーン作戦アピール集会
津山幼児音楽祭、美作学講座
2.16 ボクシング教室
2.17 議会運営委員会、議案説明会
2.19 学校保健委員会in北陵中学校
2.20 水道局勉強会、教育委員会傍聴
北陵中学校コミュニティ・スクール
2.21 津山圏域衛星処理組合議会定例会
2.22 つやま綱引き大会
2.23 沼町内会防災訓練
2.25 3月定例会閉会
2.26 曲辰とデザインするこれからの農業
2.28 ソトコト編集長 指出一正さん特別講演
3.1 つやまEXPOランド、ボランティアマッチング会
3.2 道路交通課題に関する講演会
3.3-5 代表質問及び一般質問
3.8 津山スポーツ賞表彰式
長柄橋崩落現地説明会
3.9 津山芸術文化博「やってみん」文化体験
3.10 総務文教委員会傍聴
3.11 産業委員会
3.13 広報調査特別委員会
3.14 北陵中学校卒業証書授与式
3.15 津山市IJUターンカフェ
3.16 野菜と魚の市
つやま未来デザイン会議
3.17 つやマニア「はじめての七宝焼体験」
3.18 議会閉会



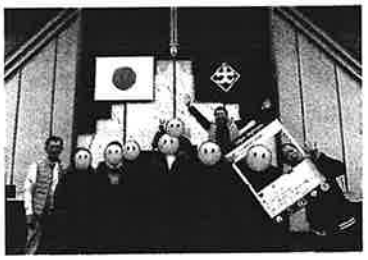
2025.1.30-31
広報特別委員会視察（呉、福山、広島）
先進的な議会広報活動を進めている市議会に視察へ。市民のインタビュー記事などは市民の関心も高まるので取り入れたいです。



2025.2.2
徳守神社　節分祭
節分祭にて鬼役として参加。
今後もこのような伝統はいつまでも継続していきたい。皆様に福が訪れますように。



2025.2.3-5
JIAM研修
「人口減少における議会の役割」について3日間の研修。他の自治体の情報や議員の方とも交流ができ学びとなりました。



2025.2.10
議会遠足（市民交流会）
会派ツヤマノチカラの市民交流会。
今回も参加者の方から多くの意見が聞け、有意義な会となりました。



2025.2.22
第8回　つやま綱引き大会
津山の冬の祭りといえば綱引き大会。
回数を重ねるごとに女性の部も参加者が増加し、一大イベントになってきています。



2025.3.2
津山YEG会員コネクト委員会BBQ
YEG活動でいつも負担をかけている家族の為委員長がBBQを企画してくれました。
子どもたちも大喜びで良かったです。

HP

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト＆コメント

Instagramアカウント
フォロー＆DM大歓迎

白石まこと事務所
TEL 090-9461-1794

まこと通信2025. 3
発行責任者：白石まこと

E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

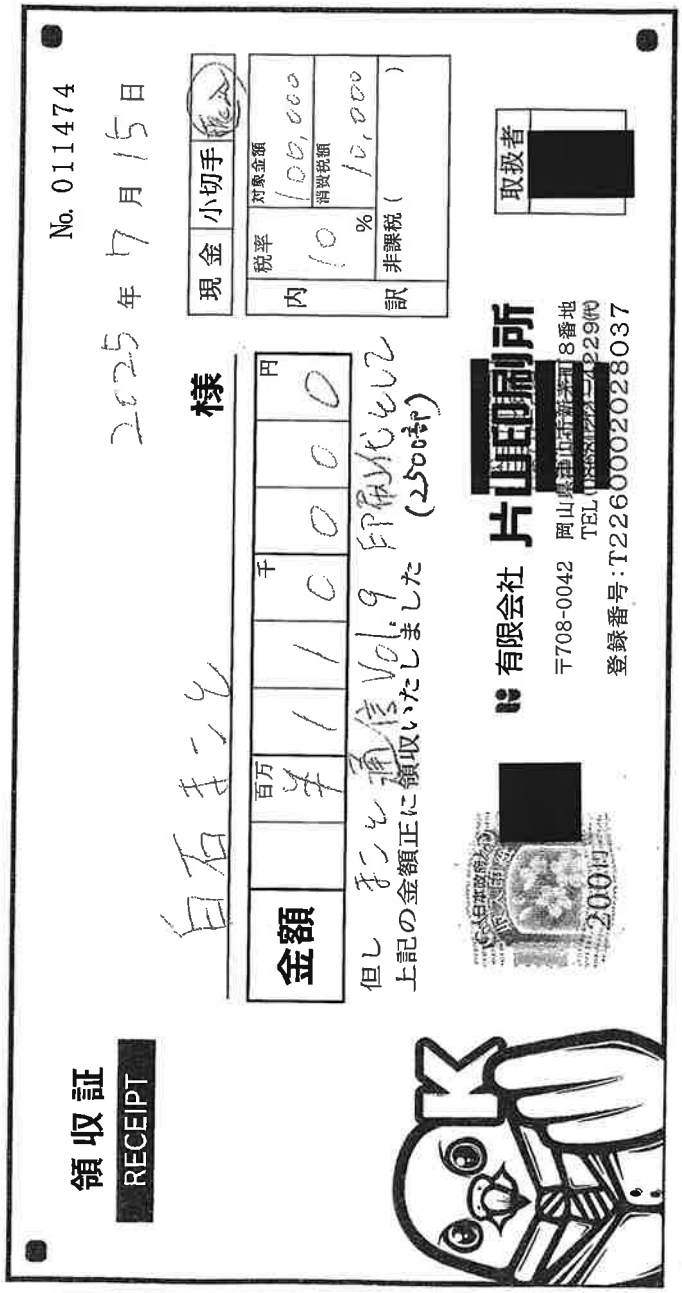
支　出　日	令和7　年　7　月　15　日		
費　　目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 ③ 広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金　　額	110,000　円

支出内容	議会だより作成費　まこと通信vol.9 2500部　折加工あり

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

（参考様式４）

領収書貼付票（費目：　　）



※　領収書は重ならないよう貼り付けること。

※　感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 9
2025.6

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

初当選してから、早くも2年が経過しました。津山市議会では任期が2年のため、このたび5月の臨時会にて議会人事の改選が行われました。私はこれまで所属していた産業委員会から厚生委員会への常任委員会を異動し、特別委員会では引き続き広報調査特別委員会に所属する事となりました。

所属会派「ツヤマノチカラ」では三浦議員から私へと代表者が交代することとなりました。これは先輩議員お二人から「新人として多くの経験を積んで欲しい」との温かいご配慮によるものです。重責ではありますが、信頼して任せてくださった先輩方への想いに応えるべく、会派代表としての責任をしっかりと受け止め、恥じることのないよう全力で職務に取り組んでまいります。



Q&A 観光について

◎森の芸術祭について

白石まこと
Q 森の芸術祭が再来年開催が承認されました。次回開催までにどのような施策を検討されているか？

A アート設置会場の誘致やまち博の充実、機運醸成に向けたイベント等の開催検討をしていきたい。
観光文化部長

白石まこと
Q 次回開催時には市民と一体となり盛りあげられるかが成功のカギだと考えるがその辺りの工夫は？

A プレイベント、シンポジウム等への参加、サポートスタッフに参加を促し、今後も事務局と調整する。
観光文化部長

白石まこと
Q 今年度開催されている大阪万博や瀬戸内芸術祭へ来られた方を津山市に誘客する取り組みは？

A 万博会場内EXPO「WASSE」で岡山県が8月22日から24日まで参加する予定なので現在内容を検討中。
観光文化部長

白石まこと
Q では今後どのような取り組みを予定しているか？

A 瀬戸内芸術祭への来場者向けの情報発信として、効果的な場所、媒体等を検討している。
観光文化部長

白石まこと
提案 大阪万博も瀬戸芸ももう開催しています。本気で実施する気があるなら早急に動いてください。

◎重要伝統的建造物群保存地区について

白石まこと
Q 津山市としては城東・城西の両重伝建地区を観光活用するつもりはないのか？

A 津山市の観光にとって大変重要であり、今後もハード面、ソフト面で様々な施策を充実していく。
観光文化部長

白石まこと
Q 市としてまちづくりに意欲的な団体との連携体制についてどうお考えか？

A まちじゅう博物館コンソーシアムを活用し、関係団体等と意見交換や連携を図ってまいりたい。
観光文化部長

白石まこと
Q では、そのまちじゅう博物館コンソーシアムがまちづくり団体とどう連携しているのか？

A 重伝建の古民家再生事業は企画会議で承認され、速やかに連携を図るべく組織団体を整えていく。
観光文化部長

◎中心市街地再編構想について

白石まこと
Q 中心市街地再編構想について谷口市長は津山市として進めていくつもりなのか？

A 本年4月から「津山市中心市街地活性化プロジェクトチーム」を設置し、構想案も踏まえ、既存計画と整合も図り、魅力的なまちづくりの新たなビジョンの策定を進めており、今年度中に取りまとめていく。
津山市長

白石まこと
Q 中心市街地再編構想と本市が策定している歴史的風致維持向上計画との整合性をどう考えるか？

A 再編構想は回遊性の向上を図るための道路整備や新たな拠点施設整備などが提言されており、一方、歴史的風致維持向上計画は歴史的な町並みや伝統文化の継承、地域活性化を目的に策定している。
産業経済部長

白石まこと
提案 一度、歴史を壊してしまったら2度と元には戻りません。拙速な再編ではなく、歴史に根ざした住民主体のまちづくりを進めていくよう市長に強く求めます。

まことのつぶやき
津山市の城下町は、大規模な災害や戦災を免れた数少ない町であり、江戸期の町絵図と現在の地図を照合しても、街路や区画の骨格がほぼ変わっていない全国的にも稀少な都市空間が残っている。これは単なる景観ではなく、地域の歴史、生活、賑りそのもので、後世に継承すべき都市文化である。

Q&A 市民が安心して住み続けられる環境について

◎中学校の

白石まこと
Q 中学校での水泳の実技授業は順次取りやめとなるが、津山市の中学校プール施設の年間維持管理費は？

A 市民プールを利用していた久米中学校を除く7校で、水道、薬品代等で年間630万円程度。
教育次長

プール実技中止について


白石まこと

Q プール実技廃止により年間維持費約630万円が教育費から削減されるがその費用は検討しているか？

A 水難事故防止の知識の習得を目指した学科の授業を充実し、必要な教材等の費用に検討する。

教育次長


白石まこと

Q 活用しないプール施設の用途は何か考えているか？

A 老朽化が進んでおり、除却が必要と考えており、跡地の活用策について検討していく。

教育次長


白石まこと

Q 学校によっては除却された跡地を駐車場やロータリーに転用できないか？

A プールの配置状況により、転用が可能な学校はあると考えます。

教育次長

◎公園施設について


白石まこと

Q 今後の公園遊具について更新するのか、それとも順次廃止するのか本市の考えは？

A 利用状況にもよるが、基本的には老朽化遊具の更新を行っていきたいと考えている。

教育次長


白石まこと

Q 津山市の児童館の改修・建て替え・複合施設化の可能性や今後の展望は？

A 老朽化の度合いや児童館の機能などを複合的に勘案し、他都市の状況などを研究していく。

子ども保健部長


白石まこと

Q グリーンヒルズのトイレ洋式化を求める声に対してどのように受け止めているか？

A 公園トイレ整備は重要な課題であり、誰もが快適に利用できる公園環境を整えて行きたい。

都市建設部長


白石まこと

Q 洋式化についてどのくらいのスケジュールで考えているか？

A 明確なスケジュールはお示しできないが、来年度には着手できるよう準備を進めてまいりたい。

都市建設部長

◎学びの多様化学校について


白石まこと

Q 不登校対策として来年4月に開校する学びの多様化学級ですが、対象を中学生に限定した理由は？

A 不登校者数を見ると小学生より中学生の人数が多く、学び直しの時間も小学生に比べて少ない為。

教育次長


白石まこと

Q では今後、不登校数が増加すれば小学生対象の学級も検討してくれるのか？

A まずは中学生を対象とした取組に注力し、将来的には、小学生を対象とした学級も検討したい。

教育次長


白石まこと

Q 学級の定員を10人程度に定めた理由は？

A 学び直しのサポートや個別の状況に教員が丁寧に寄り添うためには10名程度が適当であると考えた。

教育次長


白石まこと

Q 定員がオーバーし、学級に入れなかった生徒への対応は？

A 説明の機会や体験等も設け、学ぶ意欲のある生徒について可能な限り受け入れできるよう対応したい。

教育次長

◎障がい者就労について


白石まこと

Q 障がい者の一般就労を進めるために、今後どのような具体的施策を講じる予定か？

A 今後、障がい者の法定雇用率を達成していない企業に対して、要因等を把握するアンケート調査を予定。

環境福祉部参与


白石まこと

Q 地域企業との連携や、雇用主側への啓発活動を強化する考えは？

A 障がい者雇用をしている事業所や検討している企業との交流会を開催し、今年度も企画している。

環境福祉部参与


白石まこと

Q 新たな支援制度やモデル事業の総設について市としての意欲は？

A ハローワーク津山等の関係機関と連携を図り、アンケート結果を踏まえ必要な支援を行っていきたい。

環境福祉部参与



誰もが当たり前に働き、社会とつながることができるまちをつくるためには、行政の強いリーダーシップと雇用主側の障害者就労についての深い理解が必要不可欠です。皆さんがそれぞれの立場で協力し合う事で誰もが安心して暮らし、働き続ける「住み続けたいまち」が実現できると信じています。

まこと東奔西走

3.19 西小学校卒業証書授与式
部活動の在り方検討推進会議傍聴
3.20 衆楽園の池そうじ
3.22 城西保育園卒園式、自殺予防セミナー
3.23 じゃがいも植え付け、大地の再生
3.24 北陵中学校クリーン大作戦、空き店舗対策機構
3.26 梅まつり、津山市未来創造プロジェクト
3.27 教育委員会、保育園父母の会、津山市PTA連合会
3.28 あば温泉施設内覧会
3.29 さくらまつりオープニングセレモニー
東広島市志和町視察団との交流会
3.31 津山YEG「卒業式」
4.2 広報調査特別委員会
4.5 子育て座談会「緑がわ」、さくらまつりPR
笠松青壮年総会
4.6 神田町内会総会
4.8 城西地区花まつり
4.9 東小学校入学式、津山工業高等学校入学式
4.10 北陵中学校入学式
4.12 神田長寿会総会、宅建協会津山支部講演会
4.13 笠松町内会総会
4.15 全員協議会、津山市PTA連合会
4.17 城西連合青壮年総会
4.18 東小学校総会
4.19 つやま未来デザイン会議
4.20 衆楽園の池そうじ、勝部町内会総会
4.21 北陵中学校総会、津山YEG通常総会
4.22 Tスパイラルキックオフ会議
4.24 教育委員会、サンタフェ友好協会総会
4.26 あっとほっと、きびの会総会
4.28 津山市民生委員推薦会
4.29 鶴山公園清掃活動
5.1 議員会議、作楽神社外堀そうじ
5.2 和気町視察
5.3 津山子ども広場鑑賞会
5.4 ごんごまつりPR
5.9 津山市議会臨時議会
5.10 すなばあそび
5.12 神田長寿会定例会
5.13 和っしょいつやま踊り講習会
就労移行支援事業所GONJOB視察
5.14 北陵中学校本部役員会・絆部会
5.15 北陵中学校学校運営協議会
西小学校子どもを見守る会運営委員会
5.17 衆楽園池そうじ
5.18 神田町内会溝掃除
5.19-20 JIAM研修
5.21 スクールドッグ視察
美作ノ国映画プロジェクト決起集会
5.22 ごんごまつりTV取材
5.23 津山工業高等学校総会
5.24 津山芸術Festa「弾けろ！」
5.25 東小学校運動会
5.26 教育委員会傍聴
5.27 城西ほりおこし隊総会
5.28 津山市防災会議
津山っ子守り育てる会西ブロック総会
5.29 美作大学特別委員会傍聴
5.30 モーニングセミナー、530運動
津山市交通安全対策協議会定期総会
5.31 北陵中学校運動会、津山市PTA連合会代議員会
6.1 笠松青壮年草刈り
ペットボトルキャップで津山城を作ろう
6.2 議案説明会、観光振興議員連盟、津山圏域消防組合議会
津山圏域衛星処理組合議会
6.3 作州維新文庫展、津山市学校給食理事会
津山市学校食育センター
6.6 神田大師堂環境整備
6.7 吉井川河川敷草刈り
6.8 津山市河川一斉清掃
TSUYAMA Food Collection
6.9 6月定例会開会、東小学校地区懇談会
6.10 津山市民生委員推薦準備会
6.11 津山市人権尊重の教育推進協議会
6.12 津山関税会通常総会
6.14 防災学習、地域包括支援センターフェア
6.15 西小学校見守る会総会、財政出前講座
6.16-19 6月定例会一般質問
6.20 津山市人権尊重の教育推進協議会理事会
城西まちづくり協議会総会
6.21 美作大学の公立化に関する有識者会議
6.22 奇魂祭、美作大学「時を超え」
6.23 原生委員会
6.24 産業委員会傍聴
6.26 広報調査特別委員会、教育委員会
6.28 子育て座談会「緑がわ」
6.30 津山市PTA連合会
7.1 6月定例会閉会



2025.3.29

さくらまつりオープニングセレモニー

さくらまつりオープニングセレモニーにて人力車に市長、観光協会会長を載せて登場。人力車の良いPRになりました。



2025.5.17

衆楽園池そうじ

池そうじを開始して4年が経過しました。幼少の頃、よく目にしていたカワセミも今年は見る事ができました。



2025.5.19-20

JIAM研修

自治体決算の基本と実践というテーマの講習へ参加。今回も全国から来られた議員と交流でき、今後も意見交換などしていきたいです。



2025.5.21

スクールドッグ視察

子どもの居場所の一環としてスクールドッグを導入している旧粟井小学校へ。不登校対策として様々な事が考えられていますね。



2025.6.1

キャップで作ろうみんなの津山城

津山JCが企画されたペットボトルのキャップを用いて在りし日の津山城を作成する企画に子どもたちと参加させていただきました。



2025.6.14

まちばの寺子屋　防災学習

城西公民館で開催されたまちばの寺子屋。講師に美作大学のみまさか防災隊を迎え、楽しく子どもたちと学ぶ事ができました。

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HP
HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所
[redacted]
TEL 090-9461-1794

まこと通信2025. 6
発行責任者：白石まこと

E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

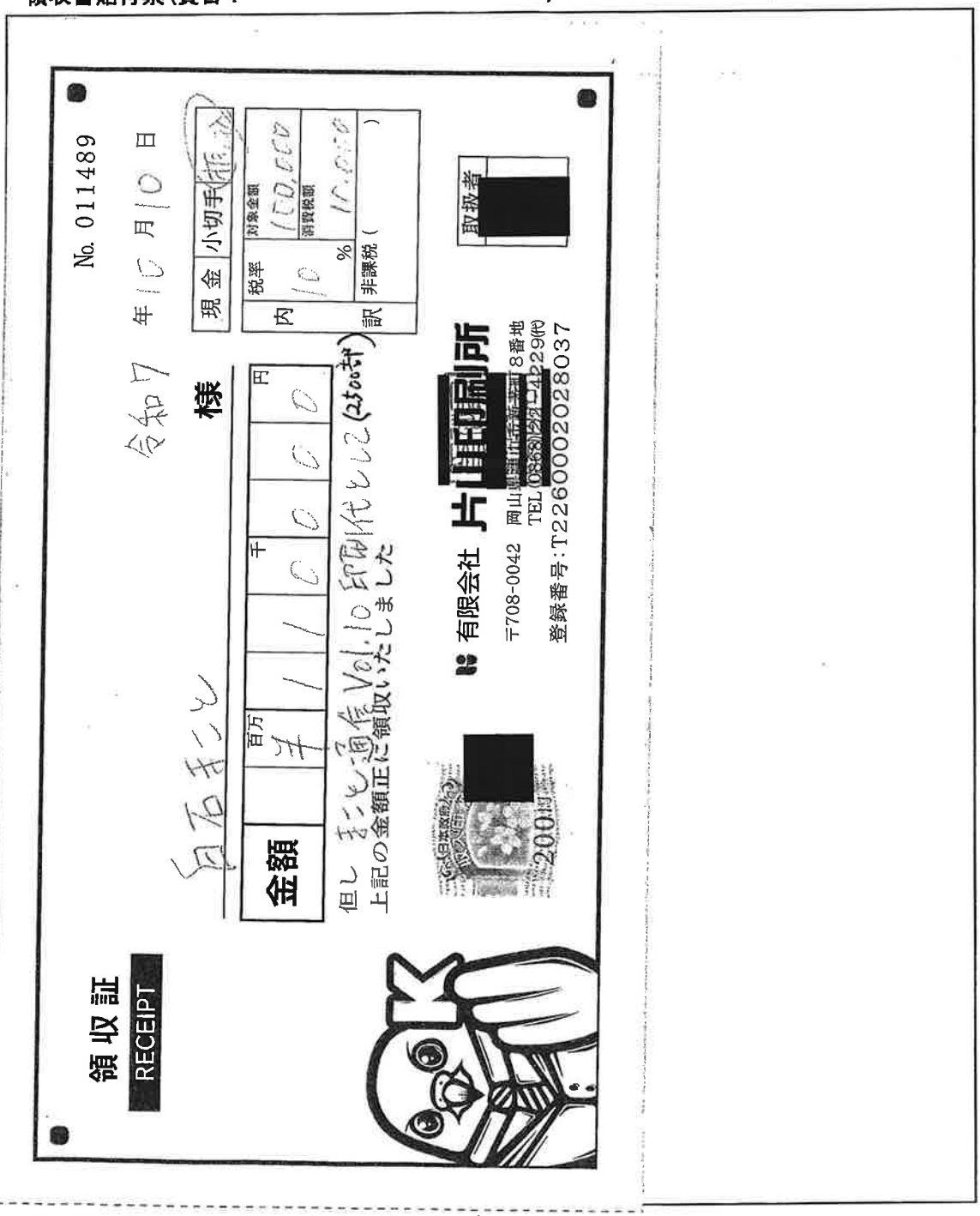
支　出　日	令和7　年　10　月　10　日		
費　　目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 ③ 広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金　　額	110,000　円

支出内容	議会だより作成費　まこと通信vol.10 2500部　折加工あり

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

（参考様式４）

領収書貼付票（費目：　　）



※　領収書は重ならないよう貼り付けること。

※　感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 10
2025.9

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

この夏は様々な夏まつりへの参加や、租税教室、城西人力車隊として小学生の授業へ参加するなど、子どもたちと関わる貴重な機会をいただきました。子どもたちへの教育は、津山市をより良くしていくために欠かせないと改めて感じました。今後も津山市に住む大人として、少しでも多くの子どもたちと関わりながら、共に学び、成長していきたいと思います。

また、オール津山の映画製作に向けて市民の有志で映画プロジェクトを立ち上げました。この映画を実現させる事で、津山のような地方でも挑戦できる可能性を市民に示すことによる郷土愛の醸成や聖地巡りによる観光誘客や地域の活性化にもつなげていきたいと考えています。



Q&A 市民が安心して住み続けられる環境について



◎こどもまんなか広場について


白石まこと

Q この夏、アルネ津山へオープンした「こどもまんなか広場」の混雑状況をどう把握しているか？

A 最も利用者が多かったのは、お盆の時期で1日に600人超の利用があった。

産業経済部長


白石まこと

Q 混雑時の安全確保や、保護者が見守れる環境について現状どんな工夫や対策を図られているか？

A 混雑時には人員を配置し見守っており、周囲にベンチを配置し、保護者が見守れるよう配慮している。

産業経済部長


白石まこと

Q 今後、より快適に利用できるよう将来的な拡張や機能の充実について検討する考えはあるか？

A アンケート等を参考に、ニーズに応じた機能などについて今後、数年かけて拡充していきたいと考えている。

産業経済部長

◎幼稚園の給食導入について


白石まこと

Q 公立幼稚園の給食導入についての要望が毎年高まっていますが、どのように検討されているか？

A ご意見や社会情勢の変化も踏まえ、研究を行って参りたいと考えている。

こども保健部長


白石まこと

Q 現時点での課題や懸念事項はどのようなものがあるか？

A 給食提供の方法、保護者の経済的負担の増加、公立幼稚園の果たすべき役割などと考えている。

こども保健部長


白石まこと

Q 公立幼稚園の園児数が年々減少している背景には、給食がないことが要因の一つと考えますが？

A お弁当の意義や保護者のご意見、社会情勢の変化を踏まえて、教育的な観点から研究を行う。

こども保健部長

提案 子育て世帯の実情や社会変化を的確にとらえ、給食導入に前向きな検討を強く要望します。

◎民生委員のなり手不足について


白石まこと

Q 民生委員の担い手確保に向けて、津山市としてどのような支援策を行っているか？

A 広報媒体を活用した活動の公開や大学での講義、今年度から「民生委員協力員」制度を創設した。

環境福祉部参与


白石まこと

Q 今年度、導入された「民生委員協力員」制度ですが現状何名の方が協力員となっているか？

A 現在、9名の方が協力員となっている。

環境福祉部参与


白石まこと

Q 民生委員のなり手については町内会長や現任の方に任せていると思うが、そのやり方自体に限界を感じている。行政としても寄り添った支援が必要であると考えるがどうでしょう？

A 行政によるサポートは不可欠であり、負担軽減につながる支援策を検討したい。

環境福祉部参与

◎自動運転バスの実証実験について


白石まこと

Q 今年度、実証実験を行う自動運転バスですが路線を駅からリージョンセンターに定めた理由は？

A 多くの路線が運行しており、重複している。多くの乗務員の通行時間を確保することができるため。

産業経済部長


白石まこと

Q 事故発生時の対応体制はどのように整えているか？

A 車内に運転手と保安員を1名ずつ配置し、危険防止措置や負傷数の救護、連絡体制を確保する。

産業経済部長


白石まこと

Q 本格導入した際に想定する運行コストは年間どのくらいか？維持費も含めてお示しを。

A 1日8便を想定しており、概算となるが、現在の乗務員による運行と同程度の1,700万円を見込んでいる。

産業経済部長


白石まこと

Q 実証実験がうまくいけばこの路線以外にも自動運転バスを導入する予定か？

A 他の路線にも自動運転バスを導入することがバスの維持確保に効果的であれば検討したい。

産業経済部長



議員となり、初めて提案したアルネ・津山内に全天候型公園がこのたび「こどもまんなか広場」として実現しました。街中で子どもたちの笑い声が聞こえてくるのが嬉しいですがまだまだスペースが狭いので今後、さらに拡充し、より多くの方に喜んでいただける広場にしていきたいです。

Q&A PTAからの要望について



白石まこと
Q 教員の加配は県予算のため、制約があるが、ではスクールヘルパーの報酬はどのような財源で賄われているか？

A スクールヘルパーの報酬は、全額市の財源である。 — 教育次長

白石まこと
Q であれば、市の判断で増員できると理解するが今後、さらに増員する考えはあるか？

A 事業成果等を検証した上で、教育活動が円滑に運営できるように、増員を検討したいと考える。 — 教育次長

白石まこと
Q 学校のトイレ洋式化についても要望があったが、現在、市内小中学校トイレの洋式化率は？

A 令和6年度末時点、校舎棟では約90%となっている — 教育次長

白石まこと
Q 外トイレやプールトイレについても要望があるが、校舎棟以外も洋式化を進めるのか？

A 校舎棟を中心に洋式化を進めているが、今後屋外トイレも含め、計画的に進めてまいりたい。 — 教育次長

白石まこと
Q 登下校時の熱中症対策に日傘の活用を検討されたことはあるか？

A 日傘は各学校ですでに活用しており、校園長会議でも、登下校中の熱中症対策として紹介している。 — 教育次長

白石まこと
Q 市として、晴雨兼用傘を一定数整備し、モデル導入するなど考えはあるか？

A 現時点では、日傘の導入は考えていないが、児童生徒の健康や安全対策を、一層進めていきたい。 — 教育次長

まことのつぶやき



子どもたちが快適に学び、安心して遊べる環境を今後も求めていきたい。

Q&A ゴミの削減に向けた取り組みについて



白石まこと
Q 津山市で生ごみ処理機の設置費用補助が実施されているが、これまでの交付実績の推移は？

A 令和2年度40件、令和3年度64件、令和4年度51件、令和5年度30件、令和6年度53件です。 — 環境福祉部長

白石まこと
Q この取り組みによってどの程度ごみ削減効果が得られているか？

A 設置前より70%程度を削減効果が得られ、たとえば4人世帯だと年間約84kgの減量が見込まれる。 — 環境福祉部長

白石まこと
Q リサイクル率の目標30%に対して実績は18.7%と目標に届いていないが、その要因は？

A 資源回収を行う団体活動の縮小や小売店による資源化物の店頭回収が増え、把握が困難なこと。 — 環境福祉部長

白石まこと
Q 目標達成へ向け、具体的な改善策を検討しているか？

A ごみ分別アプリ、学校への出前授業、啓発動画での発信しており、引き続き改善に取り組む。 — 環境福祉部長

白石まこと
Q 行政として企業に対し、プラスチックの削減について呼びかけや協力依頼を行っているか？

A 定期的にごみ減量やリサイクルの協力について啓発チラシを配布しており、今後強化していきたい。 — 環境福祉部長

白石まこと
Q ごみ削減に取組事業者への支援や表彰制度などインセンティブを設ける考えはあるか？

A 先進地の取組事例など、ごみ発生抑制に有効な方法について調査・研究してまいりたい。 — 環境福祉部長

まことのつぶやき



ごみを減らすには、そもそも出さない工夫が最重要です。市民とともにごみ削減に取り組んでいきたい。

まこと東奔西走

7.1 債権者管理説明会、政務活動費経理担当者会議
7.2 河辺小学校租税教室
7.3 西小学校懇談会（城西人力車隊）
7.4 佐良山小学校租税教室
7.5 林田保育園ごんごまつりPR
7.6 神田町内会防災訓練、美作ノ国映画プロジェクト
7.7 森忠政公毎歳忌、採用力強化セミナー
7.8 誠道小学校租税教室
7.9 城北保育園ごんごまつりPR
7.10 広報調査特別委員会
7.11 美作高校講演会（津山YEG）
7.12 ごんごまつりプレ1か月、神田荒神社例大祭
7.13 あっとほっと、津山JC講演会
7.15 津山市廃棄物減量等推進審議会
7.16 つるやま夜カフェ
7.17 美作大学公立化検討会議、厚生委員会
7.18 美作大学視察、津山圏域衛生処理組合議会
東幼稚園ごんごまつりPR、二宮花火大会
7.19 西粟団地、安岡町、田中町内会納涼祭
7.20 笠松町内納涼祭
7.21 美作ノ国映画プロジェクト
7.22 徳守神社奉仕作業、子どもの居場所RING打ち合わせ
7.23 津山ファニチャーショールームリニューアル
徳守神社夏越祭
7.24 津山消防組合議会
7.25 男女共同参画まちづくり審議会、人権尊重の教育推進会議
インターハイ開会式、教育長との懇談会
7.26 こどもまんなか広場オープニング式、神田納涼祭
7.27 南新座納涼祭
7.28-29 JIAM研修
7.31 4校連携講座（城西人力車隊）
8.1 津山市FM委員会、ごんごまつり設営
8.2-3 第47回つやま納涼ごんごまつり
8.4 ごんごまつり片付け、がん教育研修会
8.7 江川三郎八展打ち合わせ、美作ノ国映画プロジェクト
北陵中学校PTA見守りパトロール
8.8 岡山県市議会議員研修会、田中町内暑気払いの会
8.9 美作ノ国演技塾開校式、小原東納涼祭
8.10 野菜と魚の市、のりおよしお主義、Asobeats視察
8.11 美作ノ国演技塾、結花まつり準備
8.12 津山市民生委員推薦会
8.13 福山自治振興協議会夏祭り
8.14 岡山大恐竜博、奥津温泉夏祭り
8.15 仏送り準備、結花まつり準備
8.16 第7回結花まつり
8.20 厚生委員会、同友会意見交換会
8.21 岡山県定住自立圏共生ビジョン懇談会
8.23 北陵中学校率仕作業
8.24 沼町内会納涼祭
8.25 津山市PTA連合会要望書提出
議案説明会、産業委員会勉強会
8.26 楢亀研究会
8.27 津山工業PTA文化体育部、津山JC交流会
8.28 教育委員会、城西まるごと博物館フェア運営委員会
8.29 津山市PTA連合会歴代三役との懇談会
8.31 あっとほっと、湯郷ベルサッカー教室
NICE TO MEET YOU
9.1 9月定例会開会
9.2 美作大学の公立化に関する有識者会議
9.5 津山工業PTA評議員会
9.6 鳥取YEG交流会
9.7 城西児童公園整備、シティロゲ
9.8-11 9月定例会一般質問
9.9 白石まこと一般質問
9.11 津山市民生委員推薦会
9.12 あいさつ運動、神田長寿会
9.13 美作ノ国演技塾
9.14 まるごと輪設置
9.16 厚生委員会
9.19 広報調査特別委員会
秋の交通安全県民運動説野・津山地域推進大会
9.20 第16回 衆楽園池そうじ
9.21 沼町内会一斉清掃、城西保育園運動会
9.24 全員協議会、決算議案上程
9.25 教育委員会、津山YEGまちづくりMTG
9.27 津山工業PTA奉仕作業、西小学校運動会
9.29 津山市FM委員会
10.1 決算議案質疑、9月議会閉会



2025.7.4

租税教室（佐良山小学校）

津山法人会青年部の一員として、小学校6年生を対象に租税教室を実施し、税金の役割や必要性について伝えました。



2025.7.23

徳守神社夏越祭（きもだめし）

神輿・だんじり・獅子練り・田町奴の各団体の氏子有志が協力し、子どもたちの為に肝試しを実施しました。



2025.8.2-3

第47回 津山納涼ごんごまつり

今年度は、お化け屋敷と縁日を担当。息子も2日間おばけ役として参加し、祭りの魅力や大変さを学ぶ機会となりました。



2025.8.9

美作ノ国演技塾 開校式

オール津山の映画製作を目指し、津山の地で演技塾を開校。津山の方だけでなく全国から俳優志望者が集まっています。



2025.8.16

第7回 結花まつり

友達同士で始めた祭りは、今では1700人以上が集まる祭りに！今年もおっさん達でダンスを踊って盛り上げました。



2025.8.25

津山市PTA連合会 要望書提出

市P連副会長として三役で市長・教育長へ。子どもたちのより良い学校生活の実現を願い要望書を提出いたしました。

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HP

HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所

TEL 090-9461-1794

まこと通信2025. 9
発行責任者：白石まこと

E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com

様式第3号(第4条関係)

支　出　伝　票

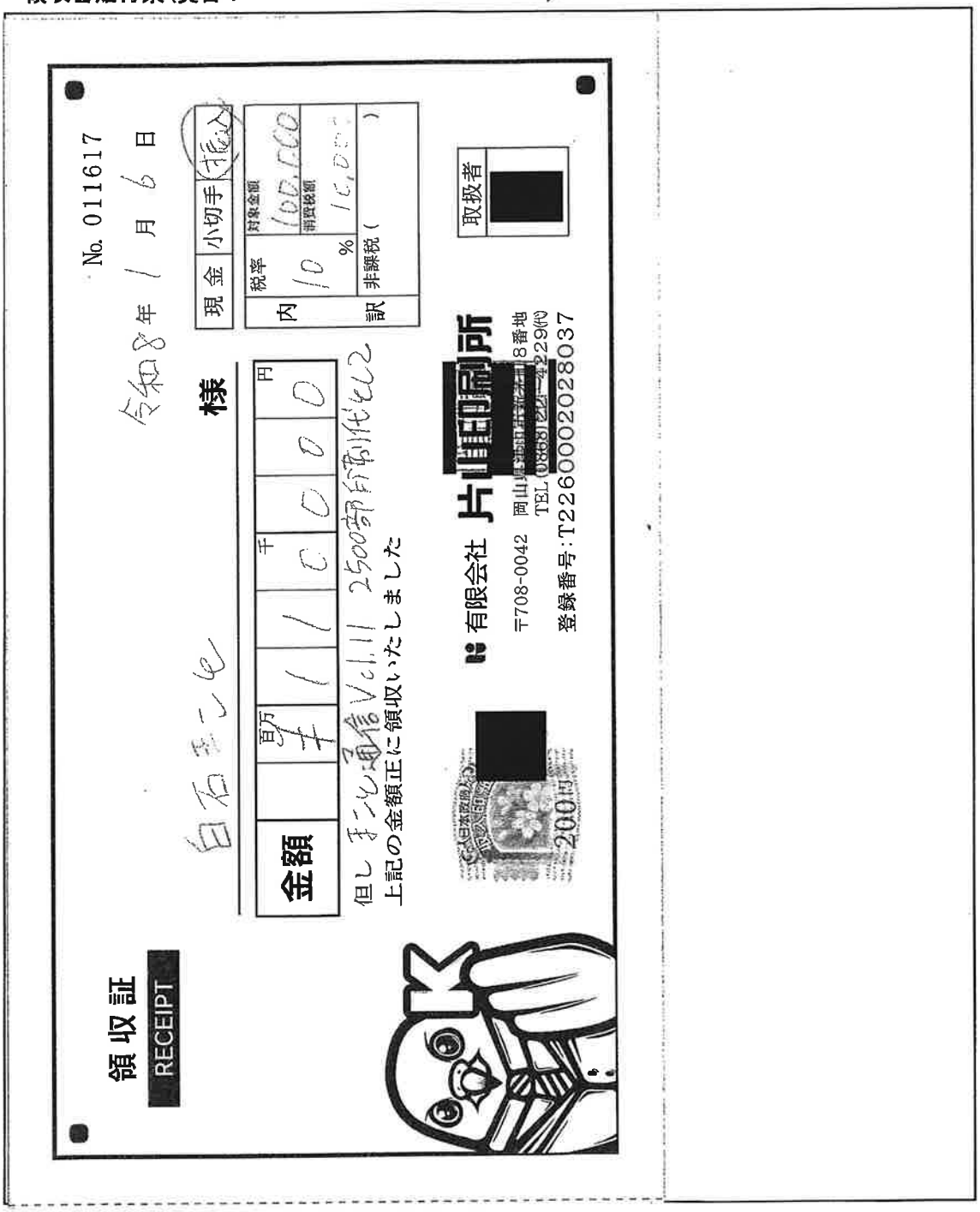
支　出　日	令和8　年　1　月　6　日		
費　　目	1　調査研究費、要請・陳情活動費 2　研修費、会議費 ③ 広報費　4　広聴費 5　資料作成費　6　資料購入費 7　人件費　8　事務所費	金　　額	110,000　円

支 出 内 容	議会だより作成費　まこと通信vol.11 2500部　折加工あり

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

（参考様式４）

領収書貼付票（費目：　　）



※　領収書は重ならないよう貼り付けること。

※　感熱紙の領収書はコピーしたものを貼り付け、原本は裏面に貼り付けること。

白石まこと活動報告

まこと通信

Vol. 11
2025.12

SHIRAISHI MAKOTO ACTIVITY REPORT



ごあいさつ

美作の国映画プロジェクトは、「映画館がない場所でも映画は作れる」という思いを掲げ、今年5月に立ち上がりました。8月には演技塾を開催し、10月には映画の撮影を実施、そして12月6日・7日には第4回津山国際映画祭を開催することができ、多くの市民の皆さまにお越しいただきました。心より感謝申し上げます。しかし、ここからが本当のスタートです。私たちは2年後に津山での長編映画製作を目標に、今後もプロジェクトをさらに進めてまいります。この大きな挑戦を実現し、津山の若者に夢や希望を届けたい。そして、どこに住んでいても挑戦できる、可能性は誰にでもあるということを、地域の大人として伝えていきたいと考えています。



Q&A 歴史文化を活かしたまちづくりについて



◎秋祭りについて


白石まこと

Q 津山まつりの過去3年間における来場者数の推移についてどのように把握しているか？

A 主催者発表によると、令和5年度11,000人、令和6年度12,000人、令和7年度15,000人となっている。

観光文化部長


白石まこと

Q 15,000人という数値が、どの程度の精度をもって算出されたか疑念が残る。今後、本気で津山まつりに観光誘客を進めるなら、予算を投じてでもDXなどを用い、来場者データを把握する必要があると思うが？

A 費用対効果も考慮しながら、観光誘客施策の効果を含めた、効果的な観光振興施策を進めてまいる。

市長


白石まこと

Q またそのデータを活用、分析し、観光施策に反映する必要があると思うが。

A 必要なデータの取得、分析の方法など、喫緊の課題として、検討を進めてまいりたい。

観光文化部長


白石まこと

Q 一昨年9月の質問で津山まつりのHP上に、曳き手等の募集フォームを設けては？と提案し、前向きに検討すると答弁があったが現時点において実現していない、答弁以降、どのような行動を起こしたのか？

A 事務局に提案しているほか、津山まちじゅう体験博、インバウンドツアーで曳き手の募集をした。

観光文化部長


白石まこと

Q またそのデータを活用、分析し、観光施策に反映する必要があると思うが。

A 必要なデータの取得、分析の方法など、喫緊の課題として、検討を進めてまいりたい。

観光文化部長


白石まこと

Q 募集フォームの設置がいまだに実現していない具体的な課題は？

A 金銭面の負担や安全性の確保、募集や各町内との調整の役割をどこが担うか、どのような方法で募集するのか等、実行委員会内部での調整も必要と考えられる。

観光文化部長


白石まこと

提案 まちじゅう体験博で募集するのが金銭面の負担が少ないなら、それを用いて他の町内にも呼びかけをし、津山まつりに限らず他の神社も巻き込めば、より一層、まちじゅうの体験ができると思うので今後検討を。

◎衆楽園について


白石まこと

Q 衆楽園の池そうじは今年で18回目を迎えたが、このような市民主体の取り組みをどう評価しているか？

A 市民ボランティアの皆さまによる、この取組に対しては、大変感謝している。今後も協力をしたい。

都市建設部長


白石まこと

Q 城下町泊事業により、迎賓館等の運営が民間事業者に移るが、その後も池そうじは継続できるのか？

A 市としても、取り組みを継続して頂きたいと考えており、運営事業者に対しては調整を行っていく。

都市建設部長


白石まこと

Q 森の芸術祭以降、衆楽園の来場者が増えているように感じるが過去10年間の来場者の推移は？

A 無料施設であり、入園数の集計を行っていないため、年間入園数の推移をお示しできない。

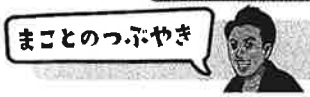
都市建設部長


白石まこと

Q 現在、次期環境基本計画の策定作業中だと聞いているが、環境活動に関心のある市民や団体への参画について、基本計画の中に盛り込む予定は？

A 第3次環境基本計画では、市民団体等による環境保全活動の活性化を視野に入れた施策を検討している。

環境福祉部長



津山の素晴らしい歴史文化を多くの方に知って頂き、さらには繋がりを深めていきたい。

Q&A 子どもたちの教育について



◎学びの


白石まこと

Q 来年度、鶴山中学校内に設置される多様化学級が国の認可が得られなかった理由は？

A 原則、本校と同一校種の同じ敷地内には設置できないとされているため。

教育次長

多様化学級について

白石まこと
Q 当初予定していた、小学校敷地内に設置できなかった理由は？
A 今年度になって施設を利用する児童数が増加し、共用が困難となったため。
教育次長

白石まこと
Q 国の認可がおりる場合とおりない場合とでは、具体的にどのような違いがあるか。
A 特例教育課程の編成が行えないことや、教員の定数配置とならないことがある。
教育次長

白石まこと
Q 学びの多様化学級で必要と見込んでいる教員数は何名か？
A 学び直しを重視する為、国語、社会、数学、理科、英語を中心として5名程度は配置したい。
教育次長

白石まこと
Q 来年度以降、国の認可を取るため、再申請や制度改善の働きかけなどを検討されるのか？
A 鶴山中学校での運営に注力しながら、他施設の活用や国への再編成も含めて、検討していく。
教育次長

白石まこと
Q 制度導入による教育現場への負担や教師不足にどう向き合い、持続可能な運営体制を構築するのか。
A 学びの多様化学級へは、県教育委員会に加配教員の要望も行っており、加えて市費非常勤講師等の配置も計画しており、他の中学校へ負担を強いるものではなく、今後も持続可能な運営を構築する。
教育長

◎部活動の地域展開について

白石まこと
Q 北陵中学校では保護者主体で体育館を借り、年齢や学区の制限を設けず、子どもたちがやりたい事に取り組める場として「みんなのクラブ」を開設しました。その活動についてどう認識、評価しているか？
A 部活動の在り方及び地域連携・地域移行の基本方針の趣旨を踏まえて、積極的に進めていただいている。
教育次長

白石まこと
Q 他の地域にも広がるよう、市としてモデルケースとして活用していく考えは？
A 北陵中学校保護者の取組を一つの効果的な事例として、紹介させていただく。
教育次長

白石まこと
Q 今後、地域クラブを展開するとなると、体育館の利用時間の制約は課題となる。平日に限り既存の部活に合わせ、下校時間くらいから学校施設を利用できるよう利用時間の見直しはできないか？
A 不特定多数の方々が、校内に出入りすることは安全上、防犯上の観点から慎重に検討していく。
教育次長

白石まこと
Q 部活動地域展開した場合、教職員も地域クラブ活動に引き続き携われるのか？
A 教職員が希望する場合は、地域クラブ活動の指導者として指導に携わる事は可能。
教育次長

白石まこと
Q その場合、教職員の方も指導員として給与を受け取る事も可能でしょうか？
A 津山市学校職員服務規定に基づき、市教委の兼職兼業の許可を得れば、報酬を得て従事できる。
教育次長

白石まこと
Q 部活動の受け入れ先として美作大学へ協力を依頼し、大学生が活動に関わる仕組みを検討しては？
A 現在も大学生が部活動指導員として携わっているケースもあり、今後も連携の促進に努めていく。
教育次長

白石まこと
Q 吹奏楽部は防音環境の確保や大型楽器の運搬の難しさなどの特性から、地域へ移行するより学校音楽室の継続利用が最も現実的で市民・学校双方の負担も少ない。そこで、デジタルキーボックスを導入し、鍵を一元管理、QRキーでの入室、防犯カメラ併設、入退履歴の記録により、安全性・透明性・利便性が確保され、学校と地域が安心して音楽室を共同利用できる環境を整えてはどうか？
A 今後、生徒の活動の場を確保できるよう、ご提案の方策も含め、検討を進める。
教育次長

まことのつぶやき
学校と地域が協働して支援していくことがこれからの教育において極めて重要。

まこと東奔西走

10.2 美作大学有識者検討会議、津山武道学園意見交換会
10.3 津山工業高等学校蜂南祭（体育の部）
10.5 第30回城西まるごと博物館フェア
10.6 西小学校グラウンド整備、北陵中学校PTA本部役員会
10.9 厚生委員会、PTA指導者研修会
10.10 経営者モーニングセミナー、映画撮影
広報調査特別委員会
10.11 映画撮影、自主防災リーダー研修会、田神社秋祭り
10.12 津山スポーツフェスティバル
高田神社秋祭り、津山美食の秋まつり
10.13 第17回衆楽園の池そうじ
10.14 総務文教委員会、ヤングケアラー講習会
10.16 城西保育園おまつりごっこ
地域おこし協力隊報告会
10.18 森林を考える岡山県民のつどい
10.20 大隅神社秋大祭
10.21-22 津山圏域消防組合議会行政視察
10.23 津山市総合教育会議、津山圏域衛生処理組合
10.25 テレビ取材「旅サラダ」生放送
みま咲くフォーラム、宵祭りだんじり
10.26 徳守神社秋大祭
10.27 まつり片付け、北陵中学校学校運営協議会
10.28 津山国際環境映画祭取材、44ごんご会
10.30 保育園児議場見学
11.1 マルイフードフェスタ2025
弥生祭、ダン展
11.2 笠松町内会草刈り、城東むかし町
11.3 徳守神社清掃、中山神社秋まつり
11.5 美作大学の公立化に関する有識者検討会議
津山市スポーツ協会意見交換会
11.7 西小学校スクールドッグ視察
津山市総合計画審議会、津山市FM委員会
11.8 城西保育園収穫祭
11.9 秋の全国火災予防運動週間
城西公民館まつり、うまいもん商店街
11.11 YEGの日、白石斎作品展、津山市PTA連合会
11.12-13 厚生委員会視察研修
11.14 東小学校学習発表会、津山圏域消防組合議会
津山市民生委員推薦会、北陵中学校地区役員合同会議
11.15 第18回衆楽園池そうじ
11.16 沼町内会青壮年バス旅行
11.17 議案説明会、中学生こみゅ（西中学校）
11.18 なつかしい津山の風景写真展
11.19 アットほっと、津山JC映画祭PR
11.20 自動運転バス試乗
11.21 津山市上水道通水90周年記念式典
津山市人権尊重の教育推進審議会
11.23 社会的養護って何?、沼町内班長会
11.25 12月定例会開会、城西まちづくり部会
11.28 津山市環境政策審議会
11.29 西小学校学習発表会、こころの子育てフォーラム
11.30 城西地区防災イベント、光井さとし事務所開き
人権を考える市民の集い
12.1-4 12月定例会一般質問
12.2 白石まこと一般質問
12.6-7 津山国際環境映画祭
12.8 厚生委員会
12.9 産業委員会傍聴
12.10 津山工業高校学校保健員会
12.11 広報調査特別委員会、美作大学特別委員会
12.12 あいさつ運動、神田長寿会
美作大学についての勉強会
12.13 津山東高校クリスマス交流会、子ども広場人形劇
12.14 子育て座談会「縁がわ」、津山市ロボットコンテスト
12.15 谷口圭三事務所開き、中心市街地ビジョン会議
12.16 12月定例会閉会、防犯研修



2025.11.12-13
厚生委員会視察（筑紫野市、宇部市）
筑紫野市ではこども条例、こども計画の策定について、重層的支援体制整備事業について教えて頂きました。



2025.10-21
津山圏域消防組合議会行政視察
広島市豪雨災害伝承館で平成26年8月の豪雨災害について聞き、被災現場も伺いました。津山市でも防災について取り組みたい。



2025.10.26
徳守神社秋大祭
今年は祭り前日に「旅サラダ」の取材があり、徳守神社秋大祭が全国放送で紹介されました。今後さらにこのまつりをPRしていきたい。



2025.10.30
保育園児の議場見学
城西保育園の年長さんが遠足の途中に議場見学へ。こういった経験が子どもたちにとって思い出の一つになってくれたら嬉しいです。



2025.11.20
自動運転バス試乗
今年から自動運転バスの実証実験がスタートしました。まだまだ改善が必要ですが実現すれば、多くの市民の希望となると思います。



2025.12.6-7
第4回津山国際環境映画祭
美作の国映画プロジェクトとして映画祭を開催。伊原木県知事にもお越し頂き、県北の魅力やパワーをしっかりとPRできました。

津山市議会YouTube
一般質問動画はコチラ

HP
HPはこちらから
ブログ等あげております

Facebookアカウント
リクエスト&コメント

Instagramアカウント
フォロー&DM大歓迎

白石まこと事務所
TEL 090-9461-1794

まこと通信2025. 12
発行責任者：白石まこと
E-mail:makoto.oregayaru@gmail.com